

3. 生態系の状況

(1) 環境類型区分

対象事業実施区域及びその周囲の環境類型区分の概要は第 3.1.5-19 表、その分布状況は第 3.1.5-14 図に示すとおりである。

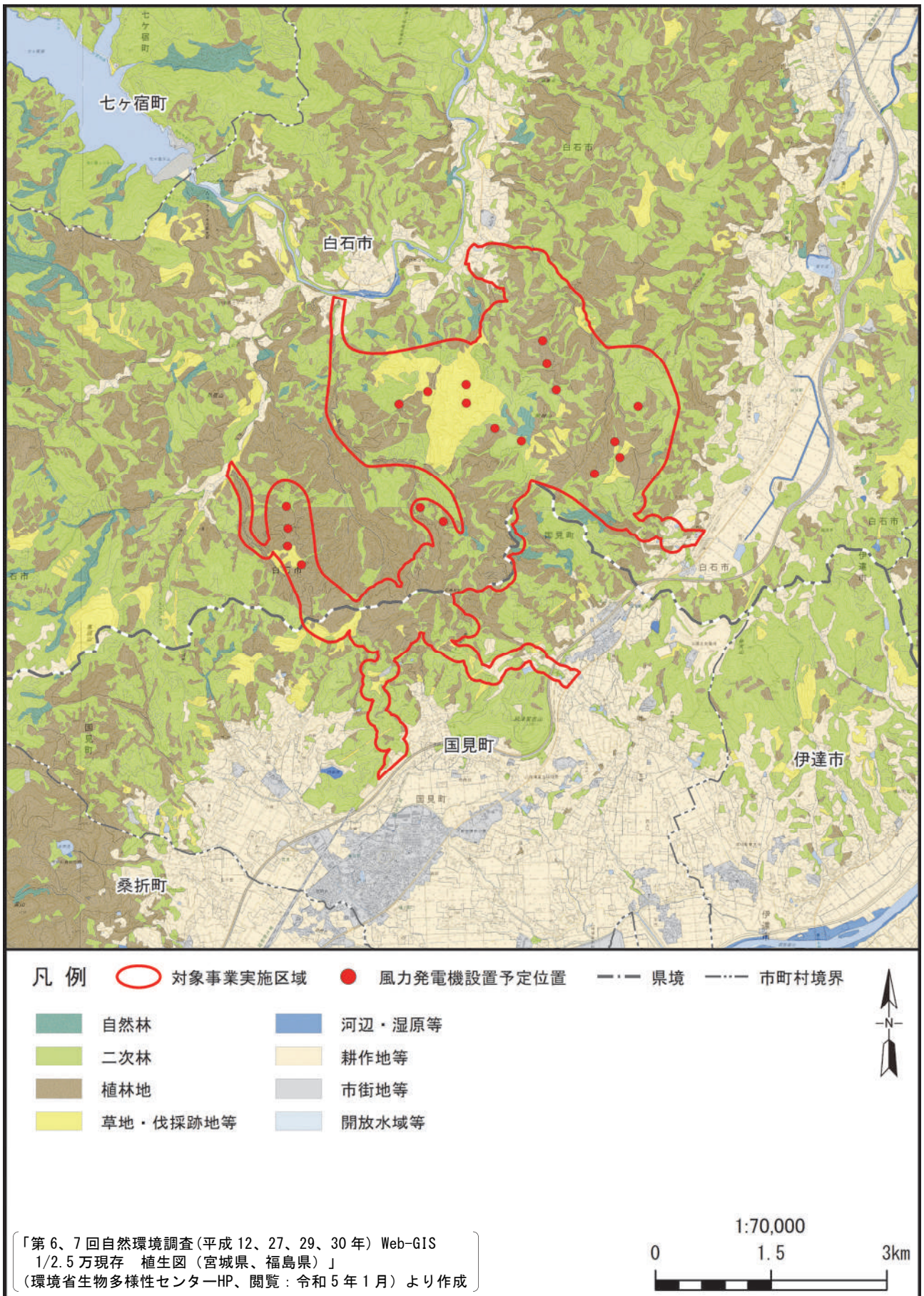
対象事業実施区域及びその周囲は、地形、植生区分との対応関係により、自然林、二次林、植林地、草地・伐採跡地等、河辺・湿原等、耕作地等、市街地等、開放水域の 8 環境類型区分に分類される。

対象事業実施区域及びその周囲は、大部分が林地であり、対象事業実施区域に自然林が存在する。

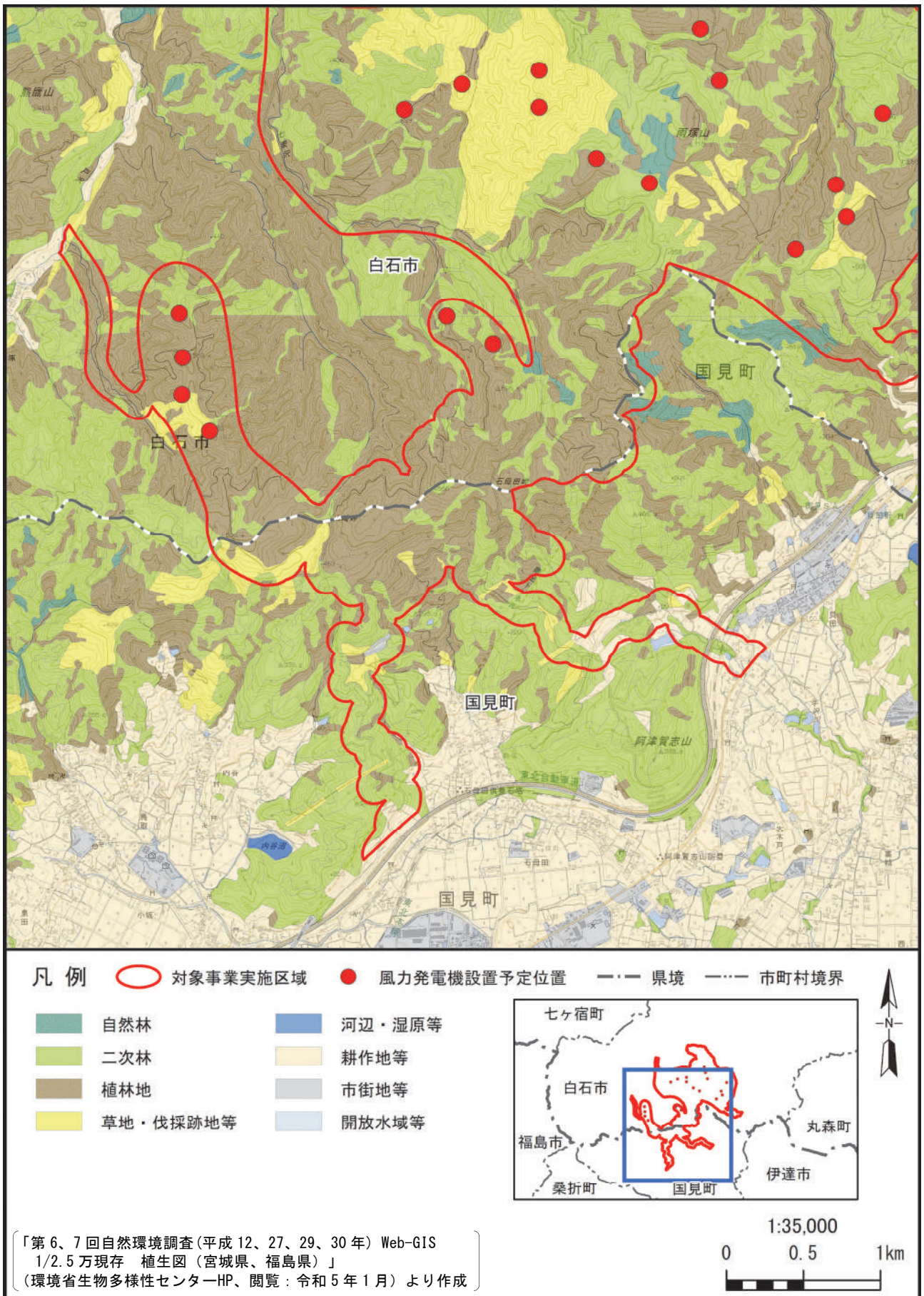
第 3.1.5-19 表 環境類型区分の概要

No.	類型区分	主な地形	植生区分
1	自然林	山地 丘陵地	モミーイヌブナ群集、イヌシデーアカシデ群落、アオハダーモミ群落、アカマツ群落 (I V)、ケヤキ群落 (I V)、ケヤキ群落 (V I)、イヌシデーアカシデ群落 (V I)
2	二次林	山地 丘陵地	クリーミズナラ群集、コナラ群落 (V)、オニグルミ群落 (V)、ケヤキ二次林、アカマツ群落 (V)、クリーコナラ群集
3	植林地	山地 丘陵地	スギ・ヒノキ・サワラ植林、アカマツ植林、カラマツ植林
4	草地・伐採跡地等	山地 丘陵地 低地	ニシキウツギーノリウツギ群落、タニウツギーノリウツギ群落、ササ群落 (V)、ススキ群団 (V)、伐採跡地群落 (V)、クズ群落、伐採跡地群落 (V I I)
5	河辺・湿原等	丘陵地 低地	ヤナギ高木群落 (I V)、ヤナギ低木群落 (I V)、ヨシクラス、ツルヨシ群集、オギ群集、ヒルムシロクラス、河辺一年生草本群落 (タウコギクラス等)
6	耕作地等	丘陵地 低地	イタチハギ群落、竹林、ゴルフ場・芝地、牧草地、路傍・空地雑草群落、放棄畑雑草群落、果樹園、畑雑草群落、水田雑草群落、放棄水田雑草群落、緑の多い住宅地、残存・植栽樹群をもった公園、墓地等
7	市街地等	低地	市街地、工場地帯、造成地
8	開放水域等	—	開放水域、自然裸地

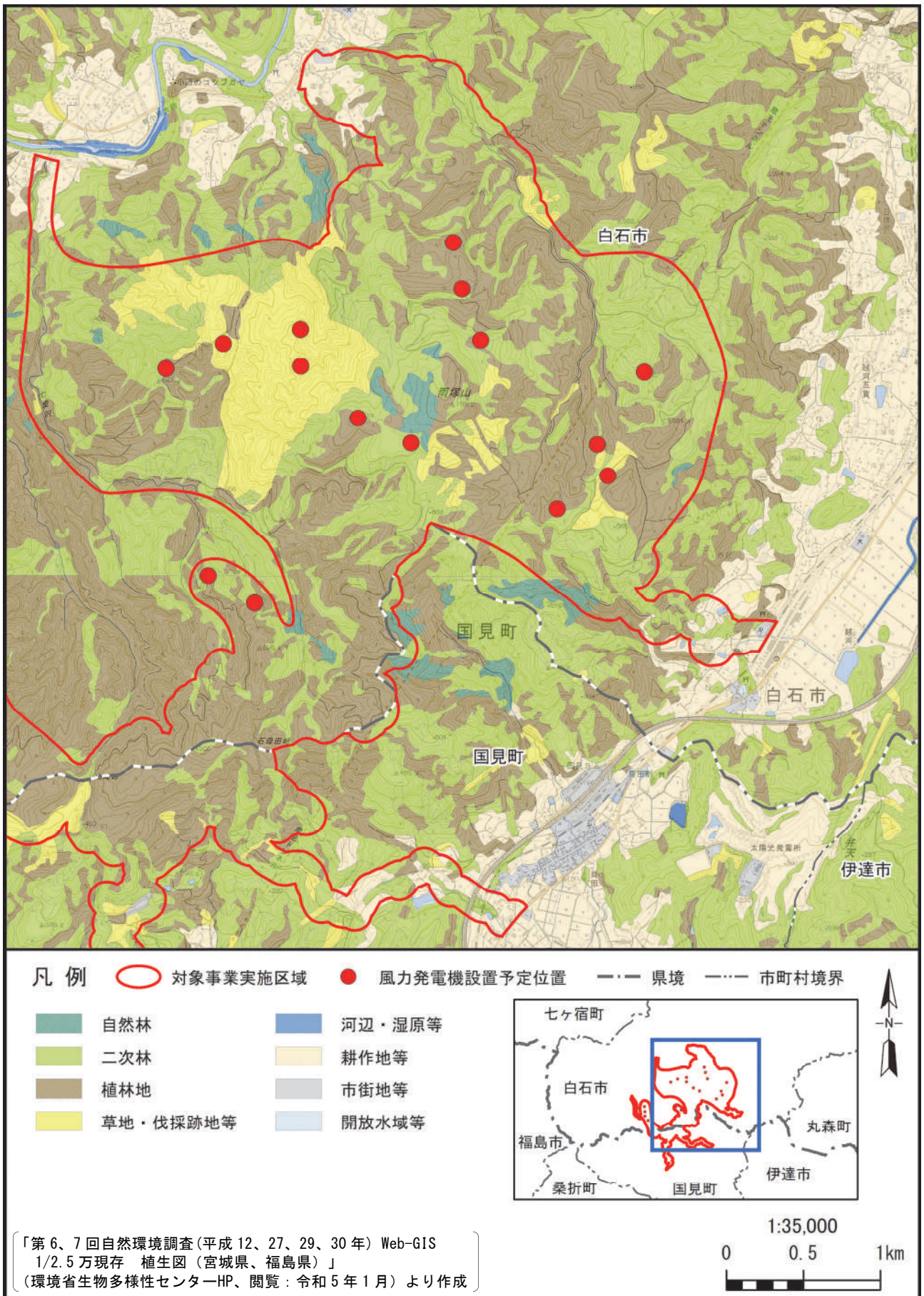
注：植生区分は、現存植生図凡例（第 3.1.5-11 表）による。



第 3.1.5-14 図(1) 環境類型区分



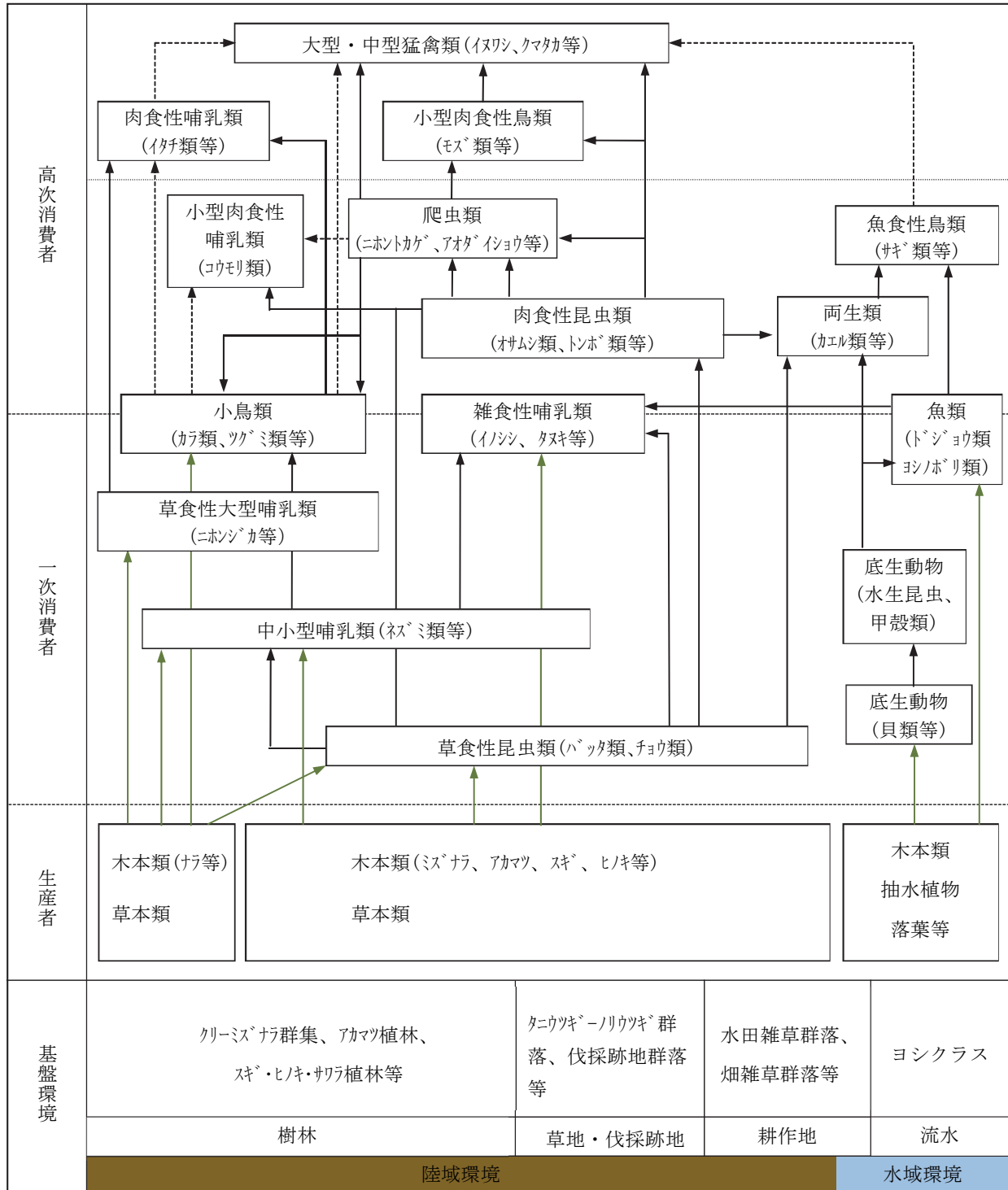
第3.1.5-14 図(2) 環境類型区分(拡大版:西部)



第3.1.5-14 図(3) 環境類型区分(拡大版: 東部)

(2) 生態系の概要

地域の生態系（動植物群）を総合的に把握するため、文献その他の資料により確認された対象事業実施区域及びその周囲の環境類型、植生及び生物種から、生物とその生息環境に係り、また、生物相互の関係について代表的な植生及び生物種を選定し、食物連鎖図として第 3.1.5-15 図に概要を整理した。



注： ———▶ : 生産者からの消費経路、 —▶ : 通常消費経路、 - - - -▶ : 稀にある消費経路

第 3.1.5-15 図 食物連鎖模式図

(3) 重要な自然環境のまとまりの場

対象事業実施区域及びその周囲の自然環境について、重要な自然環境のまとまりの場の抽出を行った。抽出された重要な自然環境のまとまりの場は第 3.1.5-20 表、その分布状況は第 3.1.5-16 図のとおりである。対象事業実施区域及びその周囲には自然環境のまとまりの場として、対象事業実施区域内に自然植生、保安林、巨樹・巨木林、対象事業実施区域の周囲に鳥獣保護区、KBA（生物多様性保全の鍵になる重要な地域）、自然公園、特定植物群落及び天然記念物が存在する。

第 3.1.5-20 表(1) 対象事業実施区域及びその周囲の重要な自然環境のまとまりの場

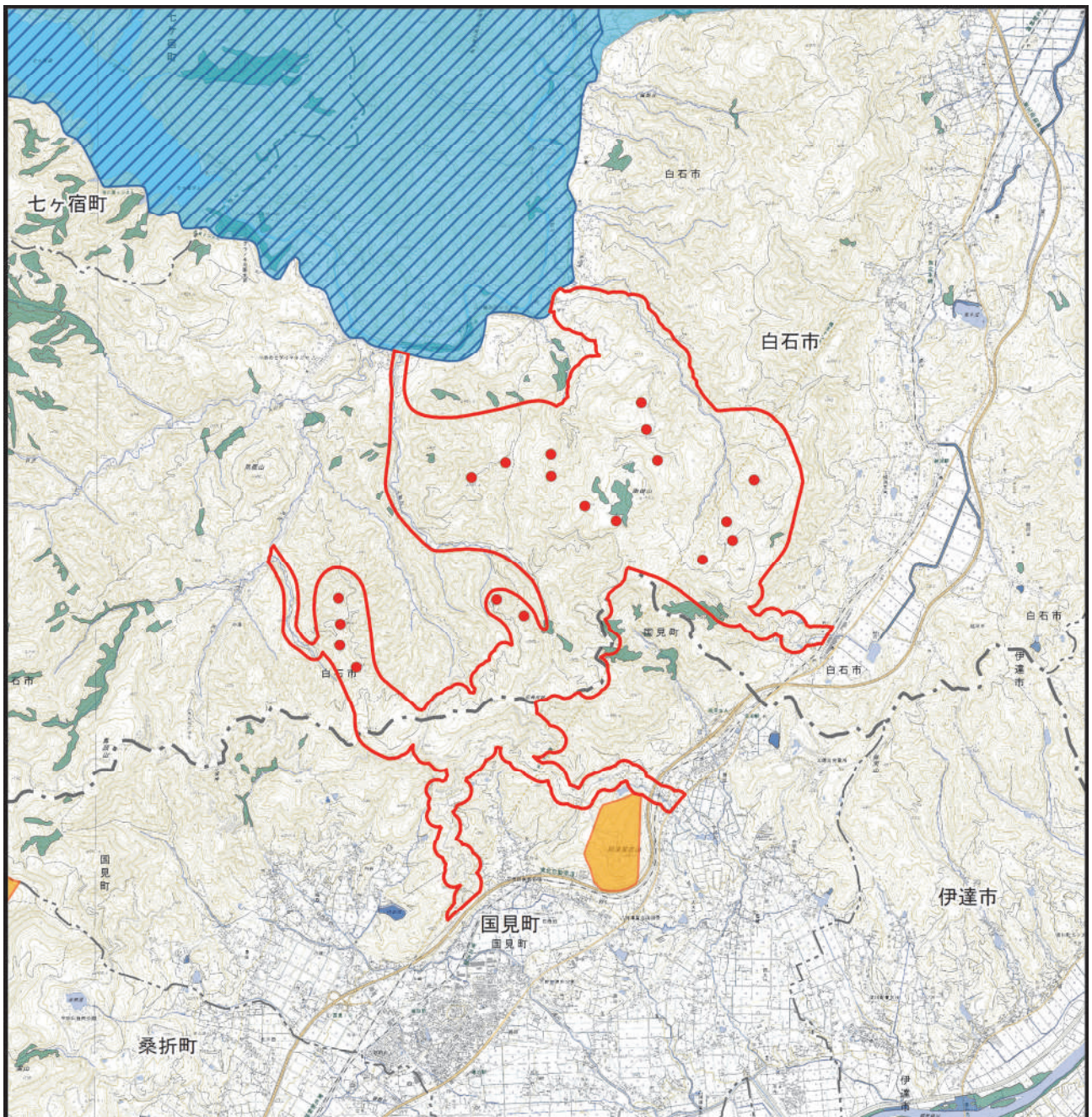
重要な自然環境のまとまりの場	指定状況	抽出理由
鳥獣保護区	半田山鳥獣保護区 阿津賀志山鳥獣保護区	鳥獣の保護を図るため、保護の必要があると認められた地域である。
IBA（重要野鳥生息地）	対象事業実施区域及びその周囲に指定なし	鳥類を指標とした重要な自然環境において、世界共通の基準によって選定された保全が必要な生息地等である。
KBA（生物多様性保全の鍵になる重要な地域）	蔵王・船形	IBAを基礎に鳥類以外の分類群も含めた重要地である。
自然公園	蔵王高原県立自然公園	自然公園法及びそれに基づく都道府県の条例規定に基づき、傑出した自然の風景地について指定された自然公園である。
自然植生	植生自然度 10： ヨシクラス、ツルヨシ群集、オギ群集、ヒルムシロクラス 植生自然度 9： モミーイヌブナ群集、イヌシデーアカシデ群落、アオハダーモミ群落、アカマツ群落（I V）、ケヤキ群落（I V）、ヤナギ高木群落（I V）、ヤナギ低木群落（I V）、ケヤキ群落（V I）、イヌシデーアカシデ群落（V I）	環境省植生図における植生区分のうち、自然林に自然草原を加えた自然植生である。
保安林	対象事業実施区域及びその周囲に指定あり	水源涵養林や土砂崩壊防止機能を有する緑地等、地域において重要な機能を有する自然環境である。
特定植物群落	寒成山のケヤキ林 虎岩のヨコグラノキ自生地 渡瀬の風穴植物群落	わが国の植物相を形づくっている植物群落のうち、規模や構造、分布等において代表的・典型的なもの、代替性のないもの、あるいはきわめて脆弱であり、放置すれば存続が危ぶまれるもの、といった植物群落である。
巨樹・巨木林	モミ、ケヤキ、イヌザクラ、スギ、コツブガヤ、カヤ、エゾエノキ、アカマツ、エドヒガン	自然環境保全基礎調査において定められた原則幹回りが 3m 以上の巨木及び巨木群である。
天然記念物	植物： 小原のヒダリマキガヤ ヨコグラノキ北限地帯 小原のコツブガヤ 嘉右衛門山の逆さケヤキ 深山神社の大榎大藤	文化財保護法に基づき、学術・価値の高い動物（生息地、繁殖地及び渡来地を含む）及び植物（自生地含む）である。

第 3.1.5-20 表 (2) 対象事業実施区域及びその周囲の重要な自然環境のまとまりの場

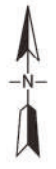
重要な自然環境の まとまりの場	指定状況	抽出理由
緑の回廊	対象事業実施区域及びその周囲に指定なし	希少な野生生物の生育・生息地を保護・管理する保護林を設置し、保護林同士を連結して野生動植物のつながりを確保、生物多様性の保全に資する地域である。

「令和 4 年度宮城県鳥獣保護区等位置図」 (宮城県、令和 4 年)
 「令和 4 年度福島県鳥獣保護区等位置図」 (福島県、令和 4 年)
 「重要野鳥生息地 (IBA Important Bird and Biodiversity Areas) の保全」
 (日本野鳥の会HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「KBA Key Biodiversity Area ～私たちが残したい未来の自然～」
 (コンサベーション・インターナショナル・ジャパンHP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「国立・国定公園及び県立自然公園」 (宮城県HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「第 6、7 回自然環境調査 (平成 12、27、29、30 年) Web-GIS 1/2.5 万現存植生図
 (宮城県、福島県)」 (環境省生物多様性センターHP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「国土数値情報 (国有林野データ)」 (国土交通省HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「環境アセスメントデータベース EADAS (保安林 (民有林))」
 (環境省HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「第 2 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表 (全国版)」 (環境庁、昭和 54 年)
 「第 4 回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 北海道・東北版」
 (環境庁、平成 3 年)
 「国指定文化財等データベース」 (文化庁HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「指定文化財一覧」 (宮城県HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「白石市内の指定文化財」 (白石市HP、閲覧：令和 5 年 1 月)
 「桑折町歴史的風致維持向上計画」 (桑折町、平成 28 年)
 「国見町歴史文化基本構想」 (国見町、令和 2 年)

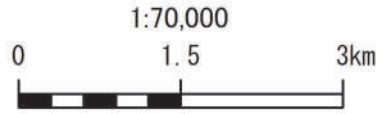
より作成



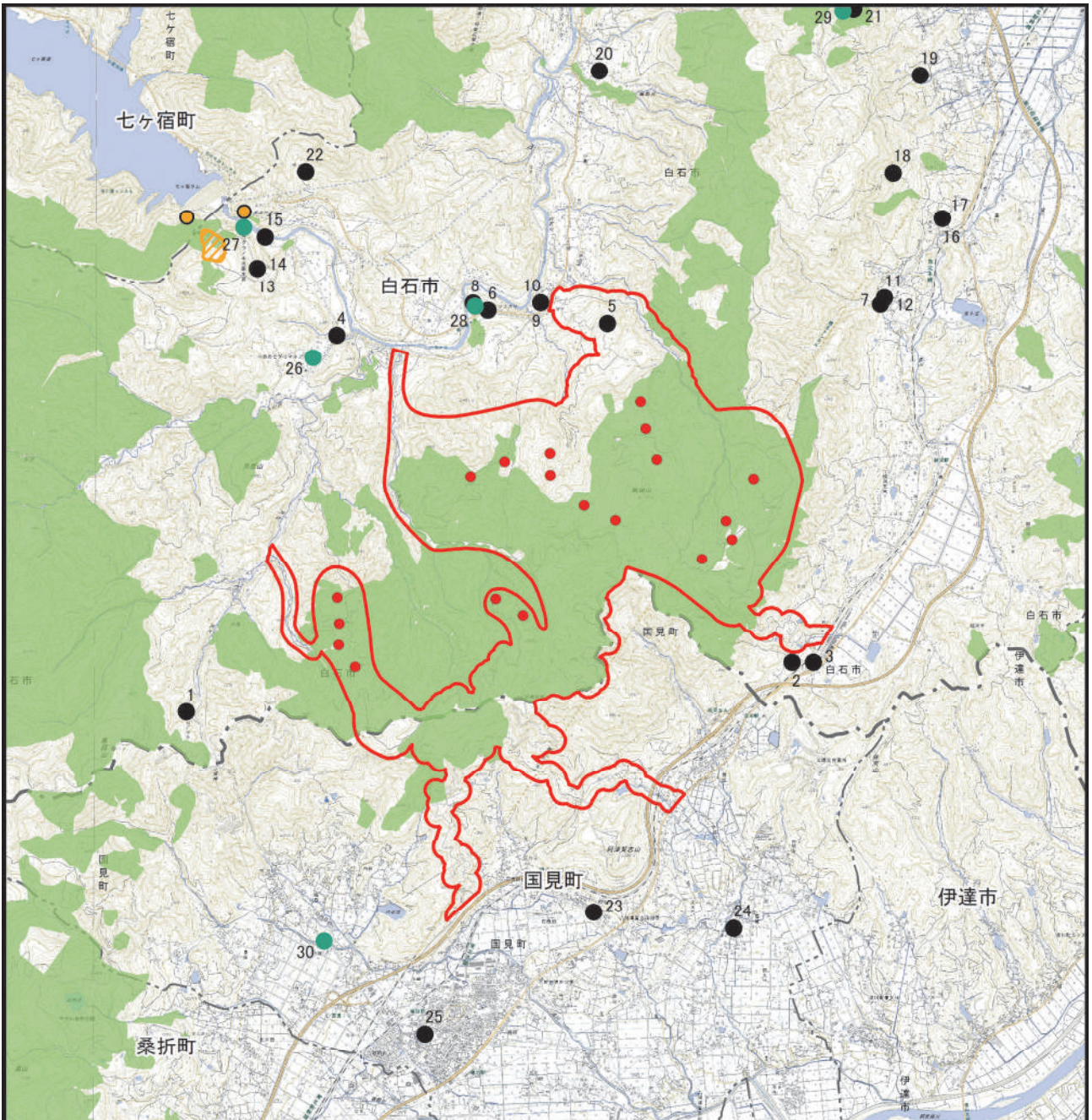
- 凡例**
- 対象事業実施区域
 - 風力発電機設置予定位置
 - 県境
 - 市町村境界
 - 鳥獣保護区
 - 自然植生**
 - KBA (生物多様性保全地域)
 - 植生自然度 10
 - 自然公園(蔵王高原県立自然公園(普通地域))
 - 植生自然度 9



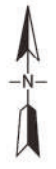
「令和4年度宮城県鳥獣保護区等位置図」(宮城県、令和4年)
 「令和4年度福島県鳥獣保護区等位置図」(福島県、令和4年)
 「KBA Key Biodiversity Area ~私たちが残したい未来の自然~」
 (コンサベーション・インターナショナル・ジャパンHP、閲覧:令和5年1月)
 「国立・国定公園及び県立自然公園の指定状況」(宮城県HP、閲覧:令和5年1月)
 「第6、7回自然環境調査(平成12、27、29、30年)Web-GIS 1/2.5万現存植生図
 (宮城県、福島県)」(環境省生物多様性センターHP、閲覧:令和5年1月)より作成



第3.1.5-16 図(1) 重要な自然環境のまとまりの場



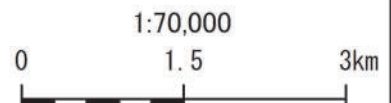
- 凡例**
- 対象事業実施区域
 - 風力発電機設置予定位置
 - 県境
 - 市町村境界
 - 保安林
 - 巨樹・巨木林
 - 特定植物群落
 - 天然記念物(植物抽出)
 - 特定植物群落



注：巨樹・巨木林及び天然記念物の図中の番号は、第3.1.5-17、18表のNo.に対応する。

- 「国土数値情報(国有林野データ)」(国土交通省HP、閲覧：令和5年1月)
- 「環境アセスメントデータベース EADAS(保安林(民有林))」(環境省HP、閲覧：令和5年1月)
- 「第2回自然環境保全基礎調査 特定植物群落一覧表(全国版)」(環境庁、昭和54年)
- 「第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林 北海道・東北版」(環境庁、平成3年)
- 「国指定文化財等データベース」(文化庁HP、閲覧：令和5年1月)
- 「指定文化財一覧」(宮城県HP、閲覧：令和5年1月)
- 「白石市内の指定文化財」(白石市HP、閲覧：令和5年1月)
- 「桑折町歴史的風致維持向上計画」(桑折町、平成28年)
- 「国見町歴史文化基本構想」(国見町、令和2年)

より作成



第3.1.5-16 図(2) 重要な自然環境のまとまりの場

3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

1. 景観の状況

(1) 主要な眺望点の分布及び概要

対象事業実施区域及びその周囲の主要な眺望点は、第 3.1.6-1 表及び第 3.1.6-1 図のとおりである。

対象事業実施区域の周囲における主要な眺望点は、七ヶ宿ダム自然休養公園、馬牛沼、阿津賀志山山頂展望台等の 36 地点が挙げられる。

第 3.1.6-1 表(1) 主要な眺望点

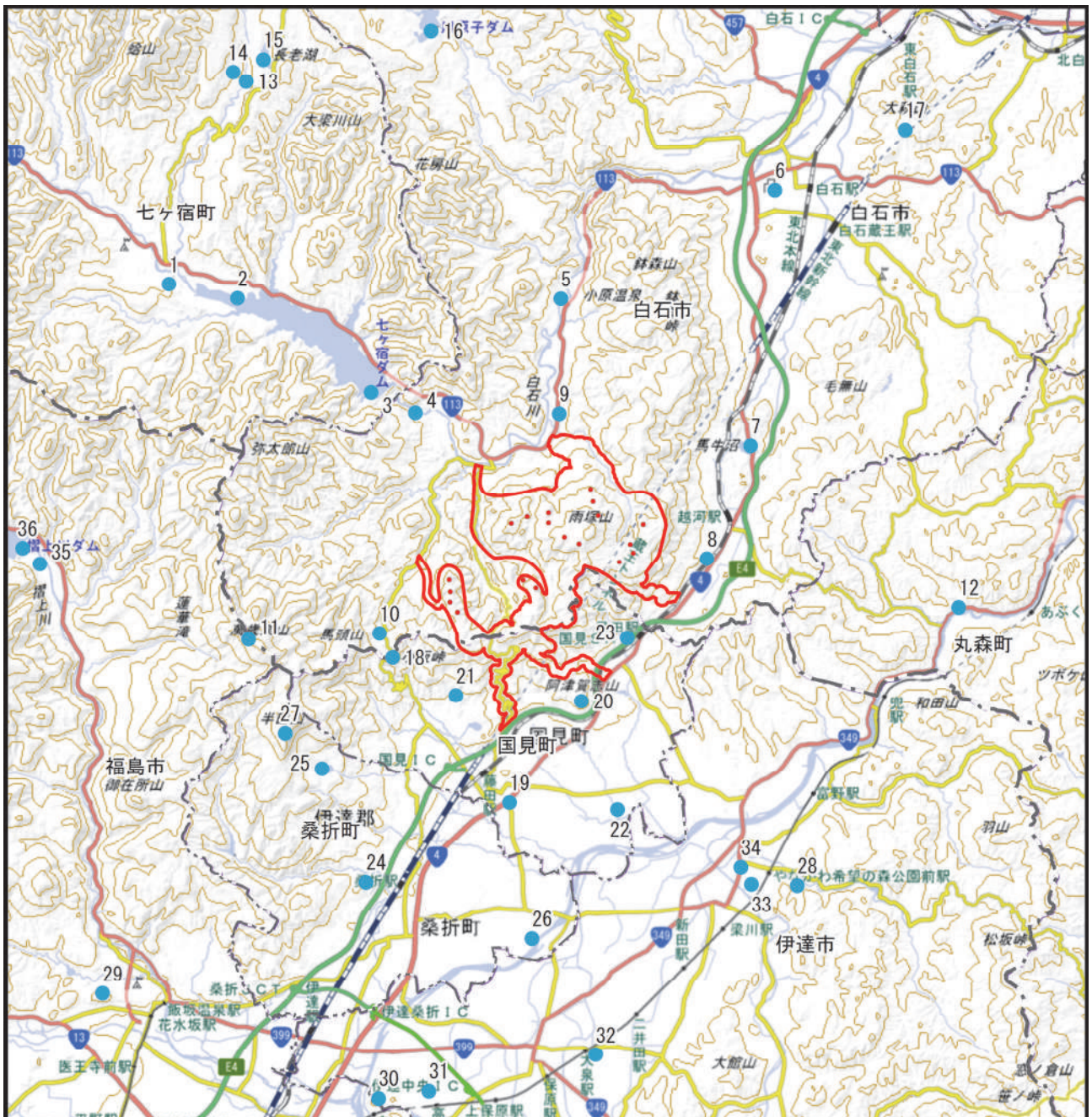
図中 番号	県名	眺望点	眺望点の概要
1	宮城	傾城森	傾城森と山伏森の 2 つの山があり、遊歩道も整備されている。頂上からは西に七ヶ宿の町並み、東に七ヶ宿ダム、北に蔵王連邦不忘山を望むことができる。
2	宮城	七ヶ宿ダム 自然休養公園	七ヶ宿ダムとともに整備された 28ha の広大な公園。運動広場、多目的広場など様々な施設がある。道の駅 七ヶ宿が隣接している。
3	宮城	七ヶ宿ダム (右岸道路)	白石川を堰き止めた宮城県最大のダム。湖畔には公園や道の駅が整備され、春には植樹された桜が咲くなど四季折々の景色を望める。
4	宮城	材木岩公園	七ヶ宿ダムの下流に位置し、天然記念物の「材木岩」の景観を楽しめる公園。
5	宮城	スパッシュラン ド大吊橋	主塔が片側のみのもつり橋で、公園と温水プールをつないでいる。橋の上からは白石川の景観を楽しめる。
6	宮城	白石城天守閣	伊達家の重臣片倉氏の居城として歴史があり、天守閣からは蔵王連峰を望める。
7	宮城	馬牛沼	国道 4 号沿いにあり、白鳥の飛来地として知られている。トイレが整備されている。
8	宮城	越河公民館	越河地区にある白石市の地区公民館で、地域の中心的な社会教育施設として、市民の生涯学習・生涯スポーツの場となっている。
9	宮城	小原公民館	小原地区にある白石市の地区公民館で、地域の中心的な社会教育施設として、市民の生涯学習・生涯スポーツの場となっている。
10	宮城	萬蔵稲荷神社	参道から百数十基の朱塗りの鳥居が続く神社で、商売繁盛や縁結びの神として、広く信仰されている。
11	宮城	萬歳楽山	宮城県と福島県の県境にあり、標高 915m、見晴らし台からは 360 度のパノラマが楽しめる。
12	宮城	いなか道の駅 やしまや	宮城県の最南端に位置し、ウッドデッキからは阿武隈川を見ながら休憩ができる。
13	宮城	やまびこ吊橋	延長 120m の東北一大きな吊り橋。高さ 20m の橋の中央から眺める不忘山は絶景である。
14	宮城	南蔵王やまびこの森 キャンプ場	テントや寝具等、必要なキャンプ用具が準備されており、手ぶらで楽しめるキャンプ場である。
15	宮城	長老湖	南蔵王の不忘山の麓にあり、山々に囲まれてのボート遊びが楽しめる。湖面に山の姿を写すことでも知られ、周囲には遊歩道が整備されている。
16	宮城	不伐の森	川原子ダムの南側に位置し、散策路、あづまや、トイレ等が整備されている。ダム湖の後背に不忘山を望める。
17	宮城	大萩山公園	標高 263m の大萩山の中腹に位置し、市街地、蔵王連峰を望める。

第 3.1.6-1 表(2) 主要な眺望点

図中番号	県名	眺望点	眺望点の概要
18	福島	小坂峠	宮城県白石市と福島県国見町の境に位置し、産坂と幕末につくられた慶応新道が残り、当時の険しい峠越えが伺うことができる。
19	福島	道の駅 国見あつかしの郷	国道 4 号沿い福島県の北の玄関口に位置し、レストラン、宿泊施設、多目的ルーム等が整備され、あつかしテラスからは住宅や田畑とともに阿津賀志山を含む山々の景色が望める。
20	福島	阿津賀志山山頂展望台	標高 288.9m、山頂にある展望台からは阿武隈川を含む福島盆地とともに 360 度のパノラマが楽しめる。
21	福島	桐目木花の里	春にはソメイヨシノやカワズザクラ等が咲き、山の中腹には樹齢 200 年を超える「出会いの一本杉」があり、眼下には里山が広がる。
22	福島	あつかし千年公園	国指定史跡の阿津賀志防塁や中尊寺ハス池を自由に散策でき、トイレ・ガイダンス施設、イベント広場、あずまや、駐車場等が整備されている。
23	福島	国見サービスエリア	東北自動車道のサービスエリア。国見町と県内外の人達との出会いの場であり、ハイウェイオアシスとしての交流の場でもある。
24	福島	桑折西山城跡	標高 193m の丘陵の先端にあり、麓に産ヶ沢川が流れる要害の地に築かれた山城。国の指定史跡に指定されている。
25	福島	半田山自然公園	半田山、半田沼等の自然景観を生かした公園で、展望台、キャンプ場、多目的広場等が整備されている。
26	福島	桃の郷ポケットパーク	一面の桃畑が広がり、桃源郷のような景色を醸し出している。展望台、トイレが整備されている。
27	福島	半田山	標高 863.1m、半田山自然公園とともに登山道が整備されている。11 月から 5 月中旬は山頂付近から半田沼を見下ろすとハート形に見えると話題になっている。
28	福島	やながわ希望の森公園	公園入口にミニ SL が走り、春には 2000 本の桜が咲く。キャンプ、フィールドアスレチックス、ログハウス等が整備されている。
29	福島	館ノ山公園	四方を川に囲まれた、自然の地形を使った大鳥城跡につくられた公園。福島市内を眺望できる。
30	福島	愛宕山	標高 114m、山頂には愛宕神社があり、展望台から東に霊山、西には吾妻連峰（吾妻山）、眼下には信達平野（福島盆地）を一望できる。
31	福島	高子岡城跡	伊達氏がはじめて居城としたと伝えられる城跡。山頂からは市内を一望できる。
32	福島	保原総合公園	伊達市の中心部に位置し、野球場・テニスコート等の運動施設、遊具施設、修景施設、国指定重要文化財「旧亀岡家住宅」等の教養施設を有する総合的なリクリエーション施設のある公園。
33	福島	梁川城跡	国指定の史跡。伊達氏が築城した平山城跡。中世の庭園が本丸部に残っている。
34	福島	まちなか駅 やながわ	国道 349 号沿いにあり、買い物や散策の途中に無料で休憩できる、まちなかの案内所。
35	福島	茂庭広瀬公園	摺上川ダムのおもむき通りに位置する親水公園で、50 区画のキャンプ場や炊事場、公園遊具、多目的広場等が楽しめる。
36	福島	摺上川ダム	阿武隈川水系の摺上川につくられ、かんがい、上水道、工業用水、発電等に利用する多目的ダム。インフォメーションセンター等が整備されている。

注：図中番号、第 3.1.6-1 図を参照。

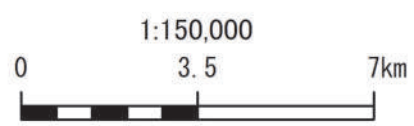
「みやぎ蔵王三十六景」のご紹介（宮城県 HP）
 「七ヶ宿町観光サイト」（七ヶ宿町ふるさと振興課 HP）
 「観光情報」「都市公園」「地区公民館」（白石市 HP）
 「スポット情報 耕野・大張」（一般財団法人 丸森町観光物産振興公社 HP）
 「観光情報」「第 6 次国見町総合計画」（国見町 HP）
 「観光情報」（桑折町 HP）
 「観光情報」（伊達市 HP）
 「観光情報」「公園・スポーツ施設」（福島市 HP）
 「摺上川ダム」（摺上川ダム管理所 HP）
 （各 HP の閲覧：令和 5 年 1 月）より作成



凡例 ○ 対象事業実施区域 ● 風力発電機設置予定位置 ー ー 県境 ー ー 市町村境界
 ● 主要な眺望点



「みやぎ蔵王三十六景」のご紹介（宮城県HP）
 「七ヶ宿町観光サイト」（七ヶ宿町ふるさと振興課HP）
 「観光情報」「都市公園」（白石市HP）
 「スポット情報耕野・大張」（一般財団法人丸森町観光物産振興公社HP）
 「観光情報」（国見町HP）、「観光情報」（桑折町HP）
 「観光情報」（伊達市HP）、「観光情報」「公園・スポーツ施設」（福島市HP）
 「摺上川ダム」（摺上川ダム管理所HP）（各HPの閲覧：令和5年1月）より作成



第 3. 1. 6-1 図 主要な眺望点の状況

(2) 景観資源

「第3回自然環境保全基礎調査 宮城県・福島県自然環境情報図」（環境庁、平成元年）等によると、対象事業実施区域及びその周囲における景観資源は、第3.1.6-2表及び第3.1.6-2図のとおりである。

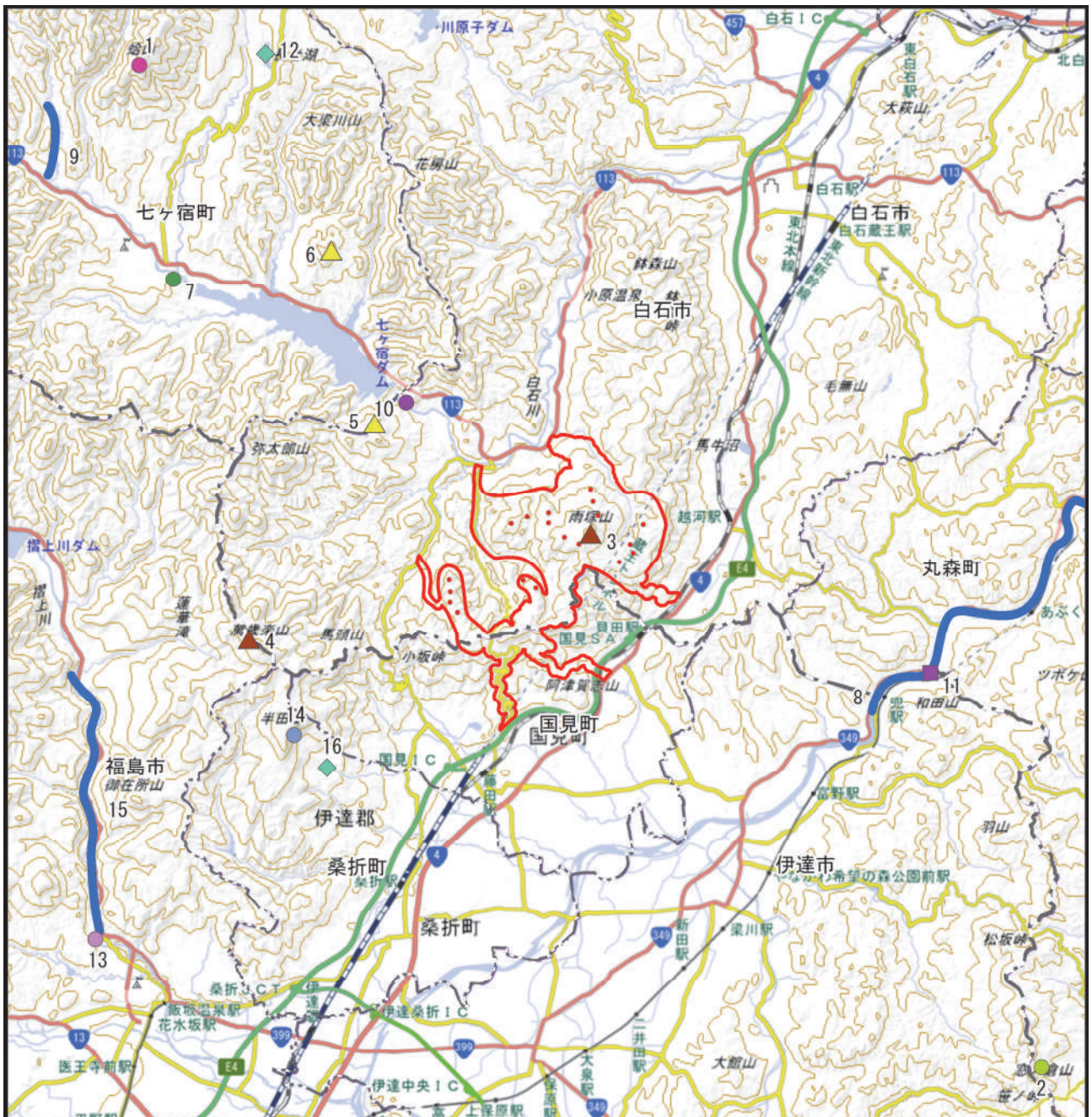
対象事業実施区域の周囲における景観資源は、萬歳楽山、雨塚山等の16地点が挙げられる。

第3.1.6-2表 景観資源

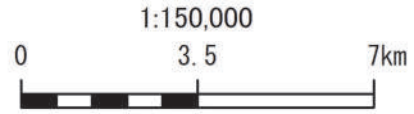
宮城県			福島県		
図中番号	自然景観資源名	名称	図中番号	自然景観資源名	名称
1	火山	ハマグリ山	2	非火山性高原	窓ノ倉山高原
2	非火山性高原	古霊山を中心とした地域(窓ノ倉山高原)	4	非火山性孤峰	萬歳楽山
3	非火山性孤峰	雨塚山	13	陸景 岩脈	穴原の第三漣痕
4		萬歳楽山	14	陸景で顕著な自然現象を記録する地形	半田山の地すべり地
5	山地 断崖・岸壁	虎岩	8	峡谷・溪谷	阿武隈川溪谷
6		有矢山	15		摺上溪谷
7	山地 岩峰・岩柱	傾城森	11	河川 岩峰・岩柱	猿跳岩
8	峡谷・溪谷	阿武隈川溪谷	16	湖沼	半田沼
9		大深沢			
10	河川 断崖・岸壁	小原の材木岩			
11	河川 岩峰・岩柱	猿跳岩			
12	湖沼	長老湖			

注：図中番号、第3.1.6-2図を参照。

〔「第3回自然環境保全基礎調査、宮城県・福島県自然環境情報図」（環境庁、平成元年）
 「国土数値情報（地域資源データ）」（国土交通省HP、閲覧：令和5年1月）より作成〕



- 凡例**
- 対象事業実施区域
 - 風力発電機設置予定位置
 - — 県境
 - - - 市町村境界
- | | | |
|--|---|--|
| <p>火山景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火山 <p>山地(非火山性)景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ 非火山性孤峰 ▲ 断崖・岩壁 ● 岩峰・岩柱 | <p>陸上景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 岩脈 ● 陸景で顕著な自然現象を記録する地形 <p>河川景観</p> <ul style="list-style-type: none"> — 峡谷・渓谷 ● 断崖・岩壁 ■ 岩峰・岩柱 | <p>湖沼景観</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 湖沼 |
|--|---|--|



〔第3回自然環境保全基礎調査、宮城県・福島県自然環境情報図〕(環境庁、平成元年)
 〔国土数値情報(地域資源データ)〕(国土交通省HP、閲覧:令和5年1月)より作成

第 3.1.6-2 図 景観資源の状況

2. 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

対象事業実施区域及びその周囲における人と自然との触れ合いの活動の場の状況は、第 3.1.6-3 表及び第 3.1.6-3 図のとおりである。

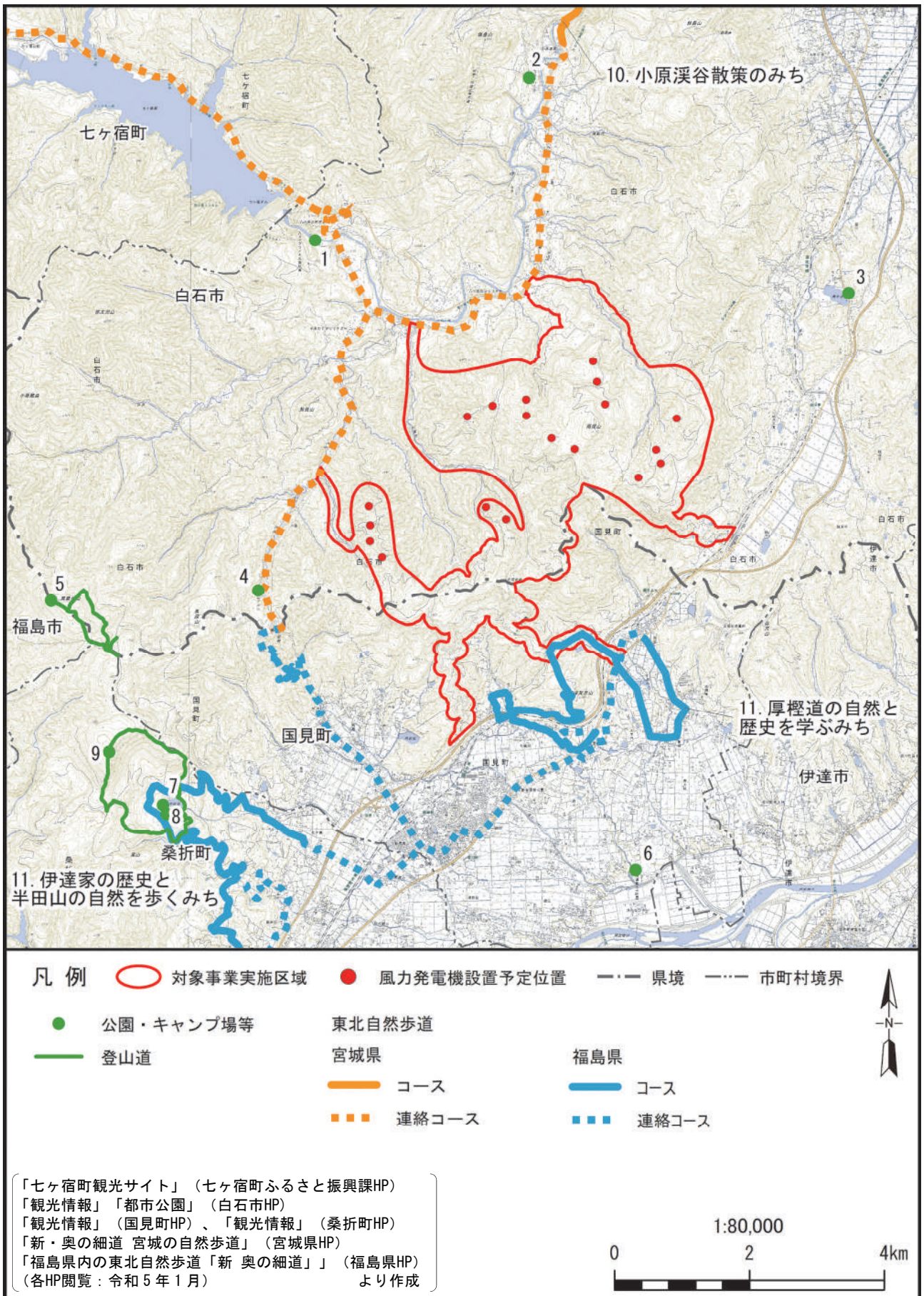
対象事業実施区域の周囲における人と自然との触れ合いの活動の場は、半田山自然公園等の 9 地点及び自然歩道 3 コースが挙げられる。

第 3.1.6-3 表 人と自然との触れ合いの活動の場

図中 番号	県名	名称	概要
1	宮城	材木岩公園	七ヶ宿ダムの下流に位置し、天然記念物の「材木岩」と紅葉を楽しめる公園。
2	宮城	スパッシュランドパーク	白石川沿いの位置するレクリエーション型総合公園で、花と緑に囲まれた園内には、シバザクラを中心に四季折々の花木と草花が楽しめる。
3	宮城	馬牛沼	国道 4 号沿いにあり、冬には白鳥の飛来地として知られている。
4	宮城	萬蔵稲荷神社	参道から百数十基の朱塗りの鳥居が続く神社で、商売繁盛や縁結びの神として、広く信仰されている。
5	宮城・福島	萬歳楽山及び登山道	宮城県と福島県の県境にあり、標高 915m、6 月には山頂への道中でツツジが楽しめる。
6	福島	あつかし千年公園	国指定史跡の阿津賀志防塁や中尊寺ハス池を自由に散策でき、トイレ・ガイダンス施設、イベント広場、あずまや、駐車場等が整備されている。
7	福島	半田山自然公園	半田山、半田沼等の自然景観を生かした公園で、展望台、キャンプ場、多目的広場等が整備されている。
8	福島	半田山キャンプ場	半田自然公園内にあり、バンガロー 5 棟、テント 35 張、炊事棟 2 棟、トイレ 3 棟等が整備されている。
9	福島	半田山及び登山道	標高 863.1m、半田山自然公園とともに登山道が整備されている。11 月から 5 月中旬は山頂付近から半田沼を見下ろすとハート形に見える話題になっている。
10	宮城	東北自然歩道	宮城県内の 29 コースのうち、小原温泉バス停から小久保平バス停までの 2.2km の「小原溪谷散策のみち」がある。
11	福島	東北自然歩道	福島県内には 26 コースのうち、国見町大木戸から国見町貝田までの 10.4km の「厚樫道の自然と歴史を学ぶみち」及び桑折町南半田から桑折町北半田までの 9.5km の「伊達家の歴史と半田山の自然を歩くみち」がある。

注：図中番号、第 3.1.6-3 図を参照。

「七ヶ宿町観光サイト」（七ヶ宿町ふるさと振興課HP）
「観光情報」「都市公園」（白石市HP）
「観光情報」（国見町HP）
「観光情報」（桑折町HP）
「新・奥の細道 宮城の自然歩道」（宮城県HP）
「福島県内の東北自然歩道「新 奥の細道」」（福島県HP）
（各HP閲覧：令和 5 年 1 月）より作成



第 3.1.6-3 図 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況

対象事業実施区域の周囲における空間放射線量及び公共用水域の放射性物質濃度の測定結果は第3.1.7-1表～第3.1.7-3表、測定地点は第3.1.7-1図のとおりである。

対象事業実施区域の周囲の測定地点における空間放射線量の年平均値は、宮城県では令和4年の白石市立越河小学校で0.042 μ Sv/hである。福島県では令和4年の国見町役場で0.041 μ Sv/hである。

第3.1.7-1表 モニタリングポストによる空間放射線量測定結果（令和4年）

（単位： μ Sv/h）

測定値	白石市立越河小学校
令和4年1月～12月の平均値	0.042

注：測定は地上高1.0m。

「空間放射線量率マップ-モニタリングポスト地点」
（みやぎ原子力情報ステーションHP、閲覧：令和5年1月）より作成

第3.1.7-2表 福島県空間放射線量モニタリング測定結果（令和4年）

（単位： μ Sv/h）

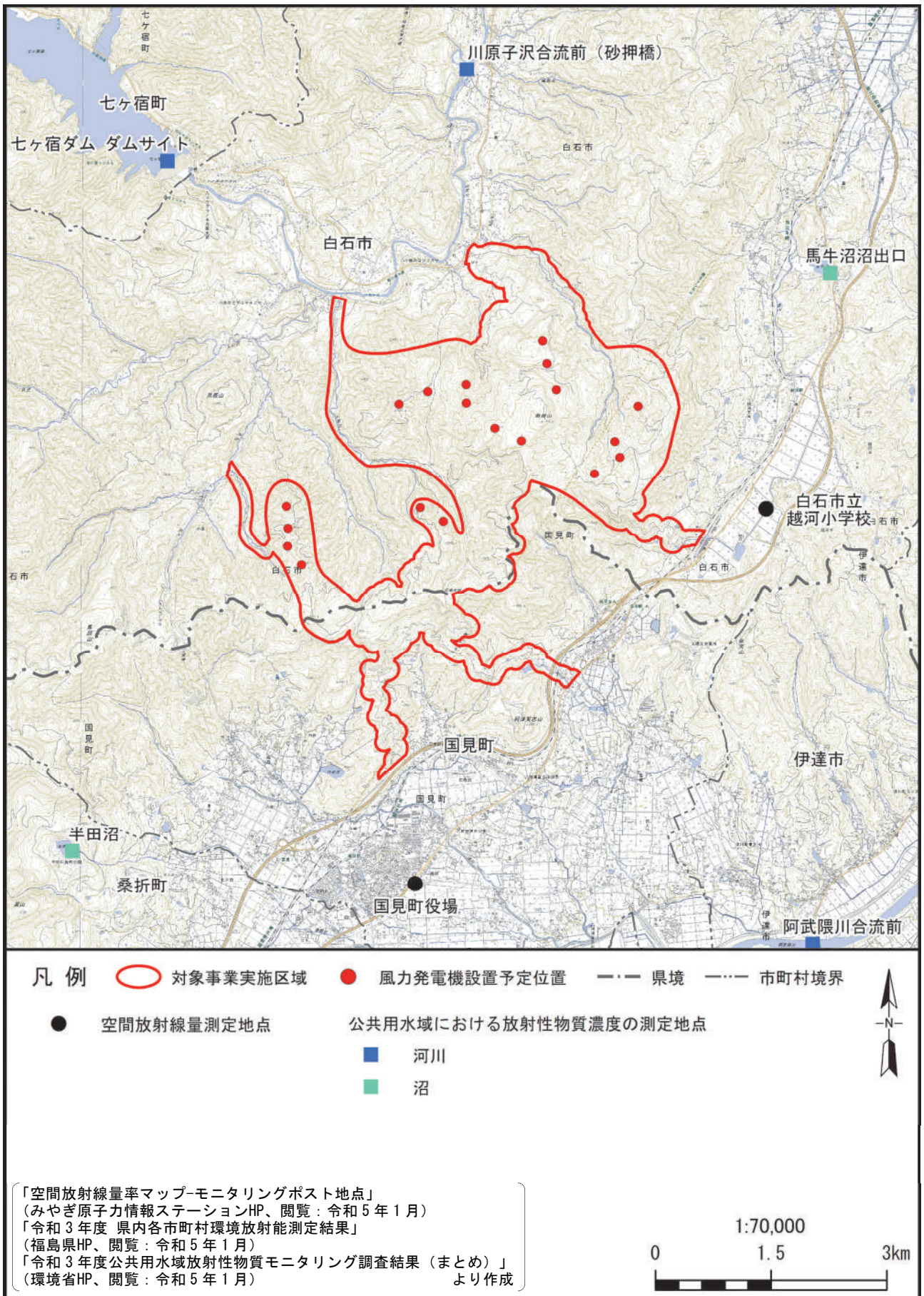
測定値	モニタリングポスト
	国見町
	国見町役場
令和4年1月～12月の平均値	0.041

「令和3、4年度 県内各市町村環境放射能測定結果」
（福島県HP、閲覧：令和5年1月）より作成

第 3.1.7-3 表 公共用水域における放射性物質濃度の測定結果（令和 3 年度）

市	水域名	地点名	採取日	試料		放射性物質濃度		
						放射性セシウム		
						単位	Cs-134	Cs-137
七ヶ宿町	阿武隈川	七ヶ宿ダム ダムサイト	12月6日	水質	表層	Bq/L	<0.50	<0.50
					下層		<0.65	<0.66
				底質		Bq/kg	<9.8	190±8.0
				周辺環境			24±6.3	870±26
白石市	白石川	川原子沢合流前 (砂押橋)	11月12日	水質	-	Bq/L	<0.54	<0.50
				底質		Bq/kg(乾泥)	<7.1	29±4.5
				周辺環境		Bq/kg(乾)	43±7.0	1,100±31
白石市	-	馬牛沼 沼出口	12月13日	水質	表層	Bq/L	<0.59	<0.64
				底質		Bq/kg	27±2.5	860±9.1
				周辺環境			69±10	2,000±44
桑折町	県北（農業 用ため池）	半田沼	11月25日	水質	表層	Bq/L	<0.79	<0.86
				底質		Bq/kg	<11±3.3	340±11
				周辺環境			83±12	2,800±59
伊達市	広瀬川	阿武隈川合流前	2月16日	水質	表層	Bq/L	<0.87	<0.64
				底質		Bq/kg	<9.7	33±4.9
				周辺環境			18±3.0	450±12

「令和 3 年度公共用水域放射性物質モニタリング調査結果（まとめ）」
 （環境省HP、閲覧：令和 5 年 1 月）より作成



第 3.1.7-1 図 空間放射線量測定地点

3.2 社会的状況

3.2.1 人口及び産業の状況

1. 人口の状況

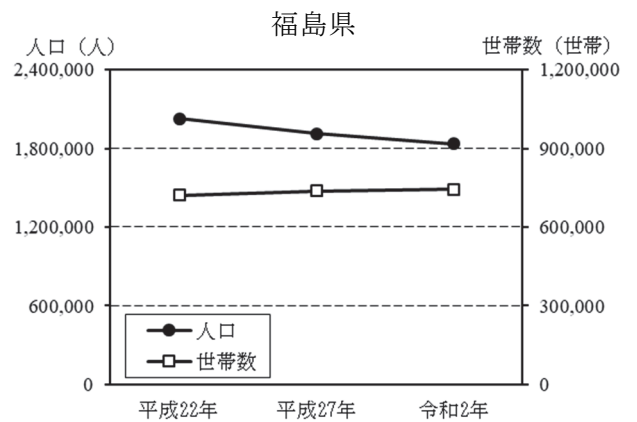
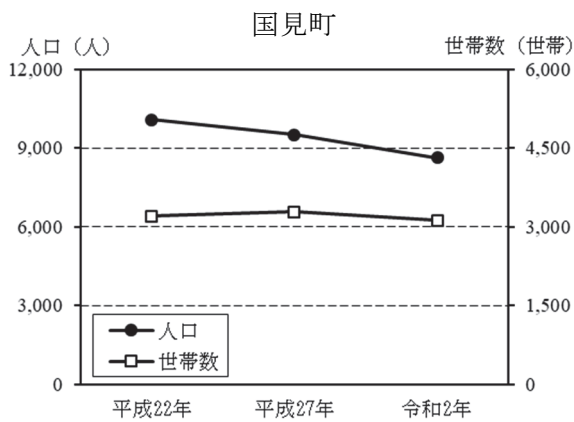
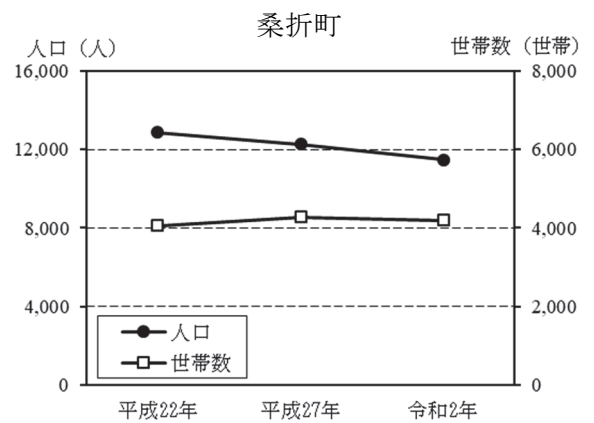
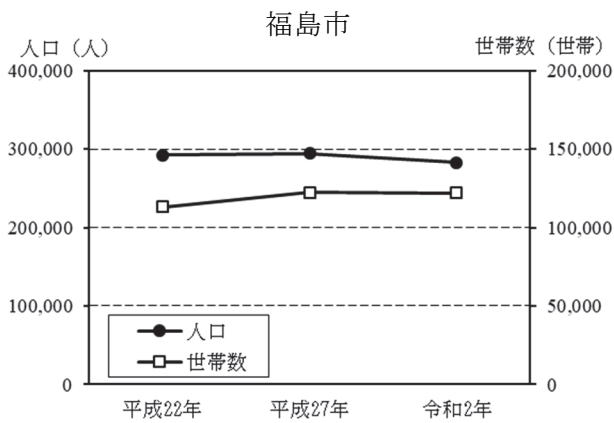
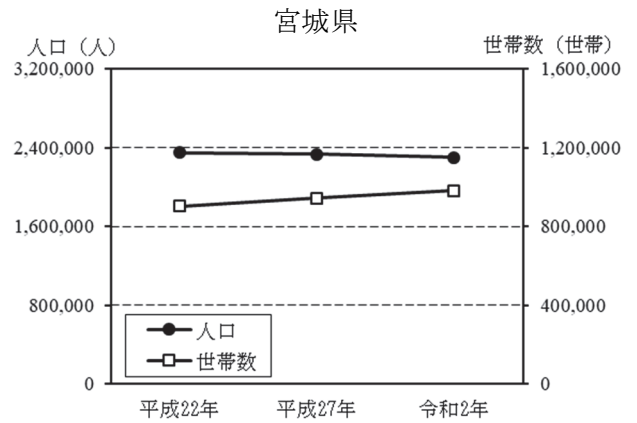
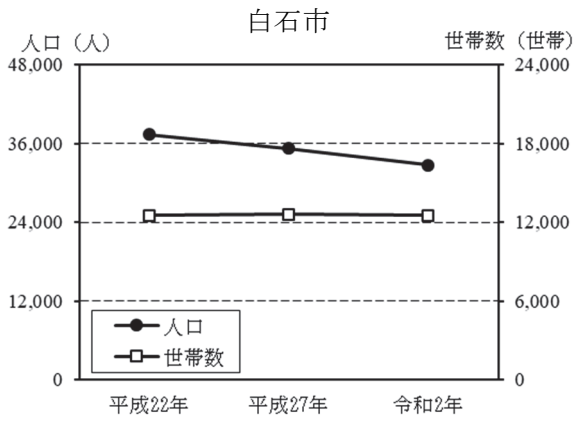
白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における人口及び世帯数の推移は、第3.2.1-1表及び第3.2.1-1図のとおりである。

白石市、桑折町及び国見町では人口が減少、世帯数が横ばいであり、福島市では人口が減少、世帯数が増加している。

第3.2.1-1表 人口及び世帯数の推移（各年10月1日現在）

区 分	年	人口（人）			世帯数 （世帯）
		総 数	男	女	
白石市	平成22年	37,422	18,158	19,264	12,532
	平成27年	35,272	17,118	18,154	12,585
	令和2年	32,758	15,976	16,782	12,518
宮城県	平成22年	2,348,165	1,139,566	1,208,599	901,862
	平成27年	2,333,899	1,140,167	1,193,732	944,720
	令和2年	2,301,996	1,122,598	1,179,398	982,523
福島市	平成22年	292,590	140,723	151,867	113,074
	平成27年	294,247	144,690	149,557	122,269
	令和2年	282,693	138,190	144,503	121,919
桑折町	平成22年	12,853	6,066	6,787	4,055
	平成27年	12,271	5,829	6,442	4,276
	令和2年	11,459	5,491	5,968	4,194
国見町	平成22年	10,086	4,835	5,251	3,204
	平成27年	9,512	4,594	4,918	3,291
	令和2年	8,639	4,114	4,525	3,123
福島県	平成22年	2,029,064	984,682	1,044,382	720,794
	平成27年	1,914,039	945,660	968,379	737,598
	令和2年	1,833,152	903,864	929,288	742,911

〔「平成22年、27年、令和2年国勢調査」（総務省統計局、平成23年、28年、令和3年）より作成〕



〔「平成 22 年、27 年、令和 2 年 国勢調査」(総務省統計局、平成 23 年、28 年、令和 3 年)より作成〕

第 3.2.1-1 図 人口及び世帯数の推移 (各年 10 月 1 日現在)

2. 産業の状況

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における産業別就業者数及び割合は、第3.2.1-2表のとおりである。

令和2年10月1日現在の産業別就業者数の割合は、白石市、福島市、桑折町及び国見町では第三次産業の占める割合がそれぞれ60.8%、72.8%、58.7%、58.0%と最も高くなっている。

第3.2.1-2表 産業別就業者数及び割合（令和2年10月1日現在）

（単位：人、斜字：％）

産 業	白石市	宮城県	福島市	桑折町	国見町	福島県
第一次産業	922(5.5)	47,651(4.0)	5,767(4.0)	781(13.1)	696(16.1)	58,549(6.2)
農 業	861	39,948	5,592	776	693	54,960
林 業	59	1,541	164	5	3	2,359
漁 業	2	6,162	11	-	-	1,230
第二次産業	5,657(33.7)	263,229(22.3)	33,193(23.2)	1,675(28.1)	1,117(25.9)	279,147(29.6)
鉱業、採石業、砂利採取業	26	363	17	3	2	477
建設業	1,727	118,310	11,266	459	345	98,060
製造業	3,904	144,556	21,910	1,213	770	180,610
第三次産業	10,192(60.8)	870,238(73.7)	104,158(72.8)	3,496(58.7)	2,506(58.0)	605,301(64.2)
電気・ガス・熱供給・水道業	100	9,372	1,194	14	18	6,706
情報通信業	127	29,056	2,588	38	37	9,523
運輸業、郵便業	807	73,304	5,593	282	208	45,520
卸売業、小売業	2,374	204,355	21,279	812	628	137,784
金融業、保険業	228	25,986	3,941	75	53	17,216
不動産業、物品賃貸業	199	26,590	2,365	45	41	12,743
学術研究、 専門・技術サービス業	305	37,513	4,406	92	78	24,620
宿泊業、飲食サービス業	757	64,518	7,543	205	134	48,370
生活関連サービス業、 娯楽業	646	40,084	5,000	206	121	32,195
教育、学習支援業	686	63,049	8,010	211	105	42,433
医療、福祉	2,217	150,899	21,516	781	592	121,373
複合サービス事業	174	10,451	1,178	88	53	9,777
サービス業 (他に分類されないもの)	1,040	85,415	9,767	412	266	60,477
公務 (他に分類されるものを除く)	532	49,646	9,778	235	172	36,564
総 数	16,771	1,181,118	143,118	5,952	4,319	942,997

注：割合は四捨五入を行っているため、個々の項目の合計と総数が一致しない場合がある。

〔「令和2年 国勢調査」(総務省統計局、令和4年)より作成〕

(1) 農業

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における販売目的の農作物作付（栽培）経営体数は、第3.2.1-3表のとおりである。

令和2年2月1日現在の販売目的の農作物作付（栽培）経営体数は、白石市、福島市、桑折町及び国見町では稲が最も多くなっている。

第3.2.1-3表 販売目的の農作物作付（栽培）経営体数（令和2年2月1日現在）

(単位：経営体)

種 類	白石市	宮城県	福島市	桑折町	国見町	福島県
稲	745	25,224	1,811	365	399	34,123
麦 類	x	271	4	5	3	152
雑 穀	13	326	10	4	1	2,202
いも類	x	1,020	176	17	25	2,299
豆 類	25	2,166	119	13	19	1,753
工芸農作物	12	357	41	2	7	1,042
野菜類	93	5,336	481	65	82	9,026
花き類・花木	14	585	205	9	7	1,370
その他の作物	15	2,579	162	67	62	2,801

注：調査対象数が2以下の場合には、調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする。

〔2020年農林業センサス〕（農林水産省、令和3年）より作成

(2) 林業

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における所有形態別林野面積は、第3.2.1-4表のとおりである。

令和2年2月1日現在の林野面積は、白石市では19,415ha、福島市では49,351ha、桑折町では1,841ha、国見町では1,448haとなっている。

第3.2.1-4表 所有形態別林野面積（令和2年2月1日現在）

(単位：ha)

区 分	林野面積計	国有林			民有林			
		小 計	林野庁	その他官庁	小 計	独立行政法人等	公有林	私有林
白石市	19,415	4,019	4,011	8	15,396	1,021	3,491	10,884
宮城県	407,710	121,700	117,094	4,606	286,010	11,808	60,704	213,498
福島市	49,351	29,043	28,909	134	20,308	913	3,178	16,217
桑折町	1,841	383	383	-	1,458	41	776	641
国見町	1,448	-	-	-	1,448	-	340	1,108
福島県	942,413	373,261	370,975	2,286	569,152	12,511	95,936	460,705

注：「-」は調査は行ったが事実のないものを示す。

〔2020年農林業センサス〕（農林水産省、令和3年）より作成

(3) 水産業

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における平成 30 年の内水面養殖面積は第 3.2.1-5 表のとおりである。

平成 30 年 11 月 1 日現在の内水面養殖面積は、白石市及び福島市では公表されておらず、桑折町及び国見町では内水面漁業が行われていない。

第 3.2.1-5 表 内水面養殖面積（平成 30 年 11 月 1 日現在）

区 分	白石市	宮城県	福島市	桑折町	国見町	福島県
養殖面積（㎡）	x	102,916	x	—	—	1,462,152

注：1. 「—」は事実のないものを示す。

2. 「x」は個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないものを示す。

〔「2018 年漁業センサス」（農林水産省、令和 2 年）より作成〕

(4) 商業

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における商業の状況は、第 3.2.1-6 表のとおりである。

平成 27 年の年間商品販売額は、白石市では 83,551 百万円、福島市では 836,615 百万円、桑折町では 11,958 百万円、国見町では 9,573 百万円となっている。

第 3.2.1-6 表 商業の状況

業 種	区 分	白石市	宮城県	福島市	桑折町	国見町	福島県
卸売業	事業所数（事業所）	50	6,858	650	20	8	4,077
	従業者数（人）	554	64,898	5,592	153	23	32,365
	年間商品販売額（百万円）	52,996	8,782,579	482,926	4,453	666	2,522,021
小売業	事業所数（事業所）	294	15,245	2,076	87	82	14,551
	従業者数（人）	1,759	119,642	16,179	480	515	97,391
	年間商品販売額（百万円）	30,556	2,772,330	353,689	7,506	8,907	2,109,721
合計	事業所数（事業所）	344	22,103	2,726	107	90	18,628
	従業者数（人）	2,313	184,540	21,771	633	538	129,756
	年間商品販売額（百万円）	83,551	11,554,910	836,615	11,958	9,573	4,631,742

注：1. 事業所数及び従業者数は平成 28 年 6 月 1 日現在、年間商品販売額は平成 27 年 1 年間の数値である。

2. 各項目の金額は単位未満を四捨五入しているため、内訳の値と合計が一致しないことがある。

〔「平成 28 年経済センサス - 活動調査」（経済産業省、平成 30 年）より作成〕

(5) 工業

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における工業の状況は、第3.2.1-7表のとおりである。

令和2年の製造品出荷額等は、白石市では15,414,683万円、福島市では44,546,564万円、桑折町では6,291,696万円、国見町では1,043,586万円となっている。

第3.2.1-7表 工業の状況（従業員4人以上）

区 分	白石市	宮城県	福島市	桑折町	国見町	福島県
事務所数（事務所）	53	2,593	305	29	18	3,279
従業者数（人）	3,990	111,794	16,553	2,288	623	154,274
製造品出荷額等（万円）	15,414,683	435,799,851	44,546,564	6,291,696	1,043,586	476,698,523

注：事業所数及び従業者数は令和3年6月1日現在、製造品出荷額等は令和2年1年間の数値である。

〔「令和3年経済センサス - 活動調査」（経済産業省、令和4年）より作成〕

3.2.2 土地利用の状況

1. 土地利用の状況

白石市、宮城県、福島市、桑折町、国見町及び福島県における民有地の地目別土地利用の現況は、第3.2.2-1表、第3.2.2-1図のとおりである。

令和2年度の地目別民有地面積は、白石市で森林、国見町で山林、福島市及び桑折町でその他の面積が最も多く、森林の面積が白石市で19,523ha、山林の面積が国見町で1,247ha、その他の面積が福島市では40,946ha、桑折町では1,837haとなっている。

第3.2.2-1表(1) 土地利用の現況（宮城県：令和2年4月1日現在ほか）

(単位：ha、()内は%)

地域	農地	森林	原野等	河川等	道路	宅地	その他	総数
白石市	3,040 (10.6)	19,523 (68.1)	291 (1.0)	905 (3.2)	770 (2.7)	1,018 (3.6)	3,101 (10.8)	28,648 (100.0)
宮城県	125,806 (17.3)	413,521 (56.8)	3,880 (0.5)	32,969 (4.5)	34,506 (4.7)	48,336 (6.6)	69,211 (9.5)	728,229 (100.0)

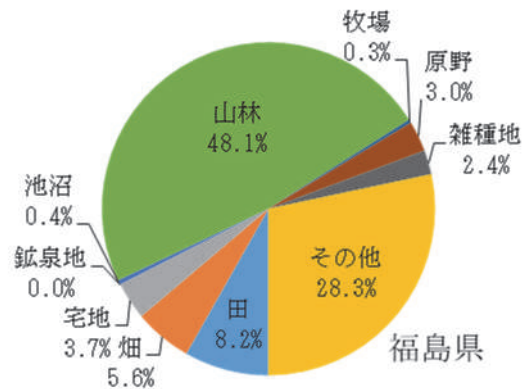
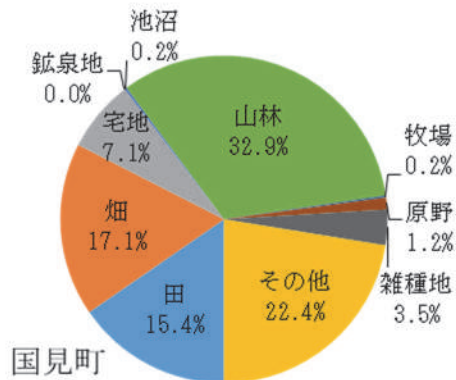
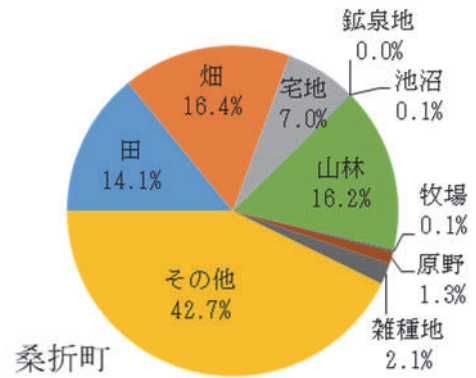
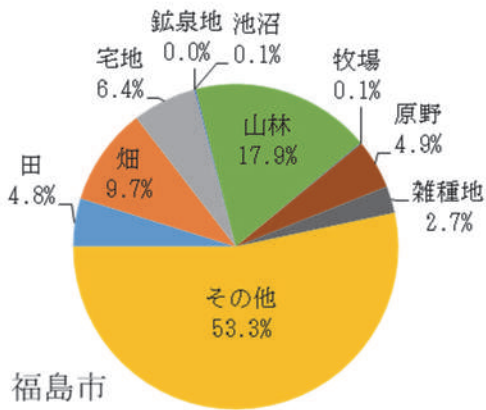
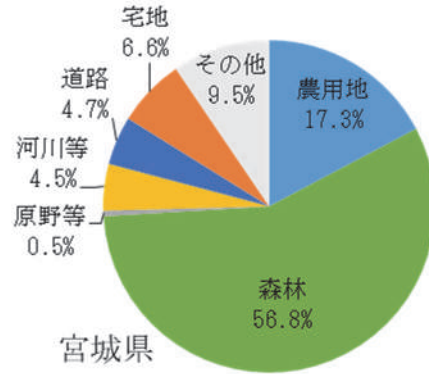
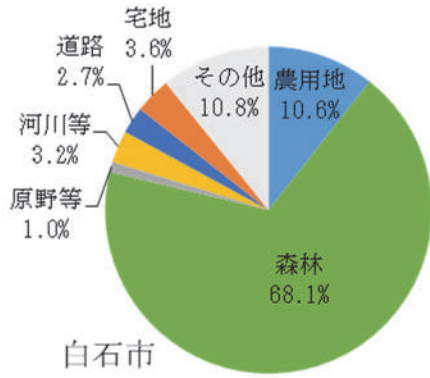
〔令和3年度 土地利用の現況と施策の概要〕（宮城県、令和4年）より作成

第3.2.2-1表(2) 土地利用の現況（福島県：令和3年1月1日現在ほか）

(単位：ha、()内は%)

地域	田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	総数
福島市	3,685 (4.8)	7,469 (9.7)	4,877 (6.4)	0 (0.0)	112 (0.1)	13,778 (17.9)	68 (0.1)	3,771 (4.9)	2,067 (2.7)	40,946 (53.3)	76,772 (100.0)
桑折町	607 (14.1)	706 (16.4)	300 (7.0)	- (0.0)	3 (0.1)	696 (16.2)	6 (0.1)	54 (1.3)	88 (2.1)	1,837 (42.7)	4,297 (100.0)
国見町	585 (15.4)	649 (17.1)	271 (7.1)	- (0.0)	8 (0.2)	1,247 (32.9)	7 (0.2)	44 (1.2)	133 (3.5)	852 (22.4)	3,795 (100.0)
福島県	110,110 (8.2)	75,104 (5.6)	49,391 (3.7)	1 (0.0)	5,700 (0.4)	644,480 (48.1)	4,335 (0.3)	39,748 (3.0)	31,608 (2.4)	379,663 (28.3)	1,340,140 (100.0)

〔第136回 福島県統計年鑑2022〕（福島県HP、閲覧：令和5年1月）より作成



注：割合は四捨五入を行っているため、個々の項目の合計と総数が一致しない場合がある。

〔令和3年度 土地利用の現況と施策の概要〕（宮城県、令和4年）
 〔第136回 福島県統計年鑑2022〕（福島県HP、閲覧：令和5年1月）より作成

第3.2.2-1図 土地利用の現況（令和2年度）

2. 土地利用規制の状況

(1) 土地利用計画に基づく地域の指定状況

「国土利用計画法」（昭和 49 年法律第 92 号、最終改正：令和 4 年 6 月 17 日）に基づき定められた、土地利用基本計画の各地域は次のとおりである。

① 都市地域

対象事業実施区域及びその周囲における都市地域は第 3.2.2-2 図のとおりであり、対象事業実施区域及びその周囲に都市地域が分布している。

② 農業地域

対象事業実施区域及びその周囲における農業地域は第 3.2.2-3 図のとおりであり、対象事業実施区域及びその周囲に農業地域が分布している。

③ 森林地域

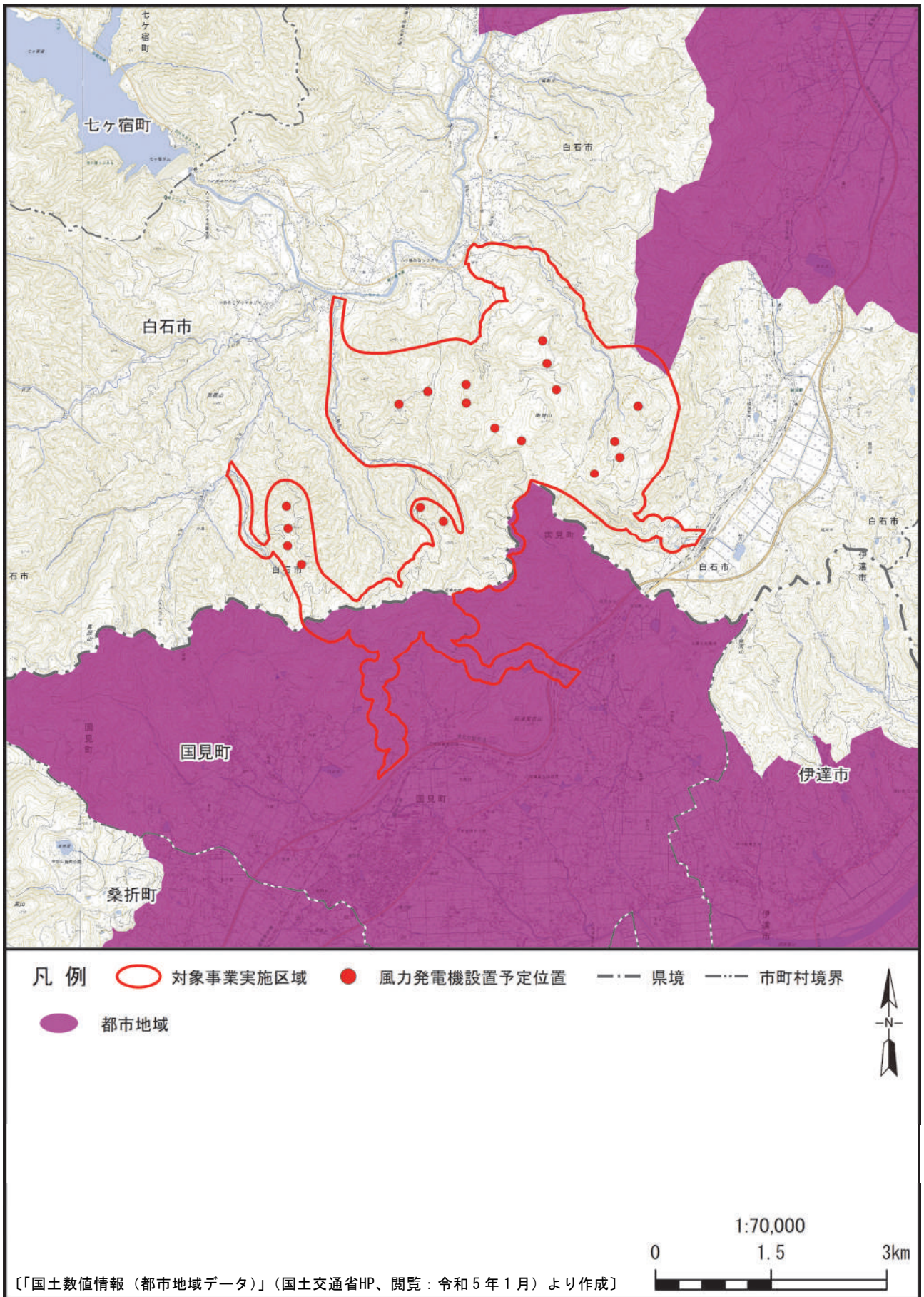
対象事業実施区域及びその周囲における森林地域は第 3.2.2-4 図のとおりであり、対象事業実施区域及びその周囲に森林地域が分布している。

(2) 農業振興地域の整備に関する法律に基づく農用地区域

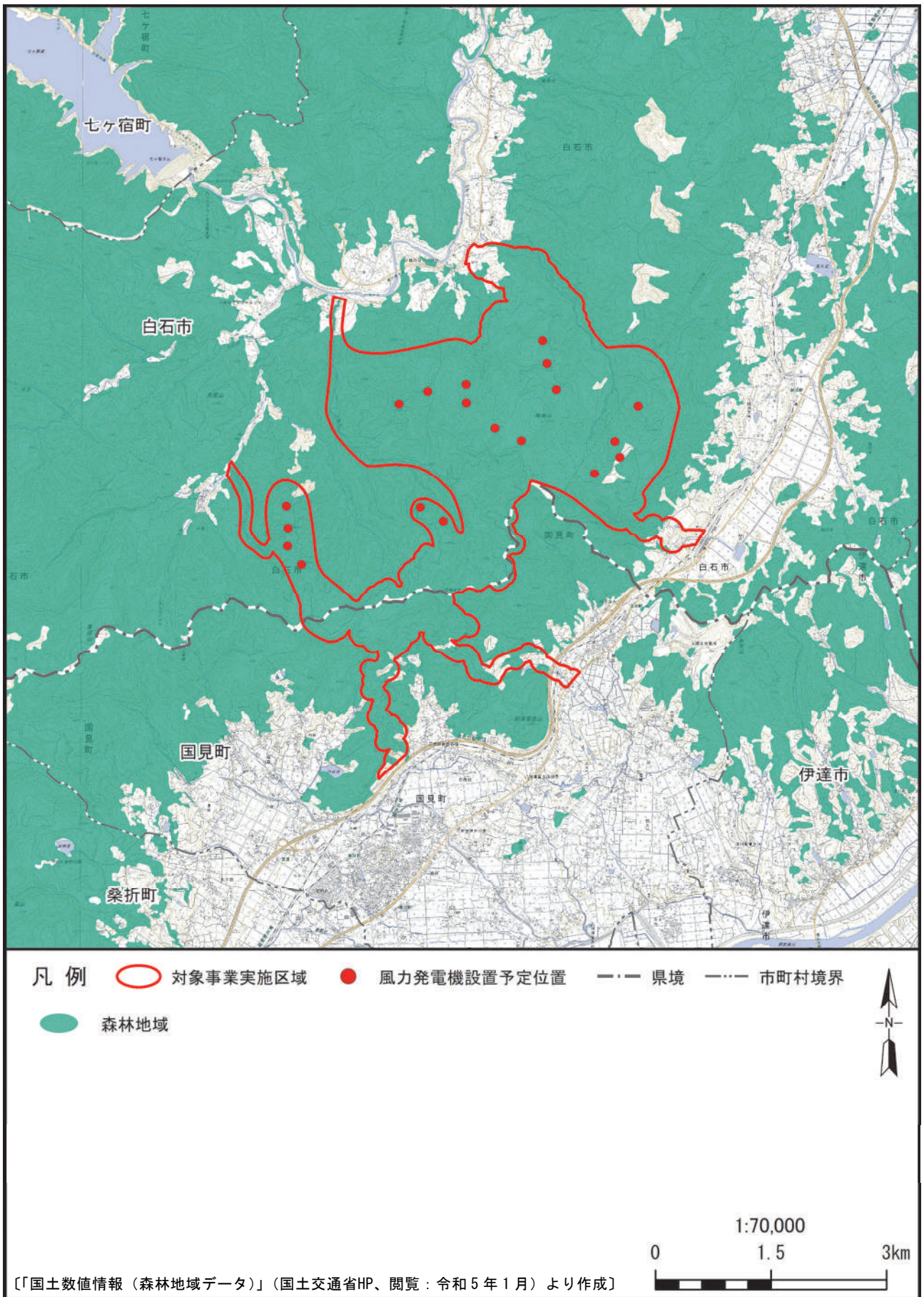
対象事業実施区域及びその周囲における、「農業振興地域の整備に関する法律」（昭和 44 年法律第 58 号、最終改正：令和 4 年 6 月 17 日）に基づき定められた農業振興地域整備計画における農用地区域は第 3.2.2-3 図のとおりであり、対象事業実施区域及びその周囲に農用地区域が分布している。

(3) 都市計画用途地域

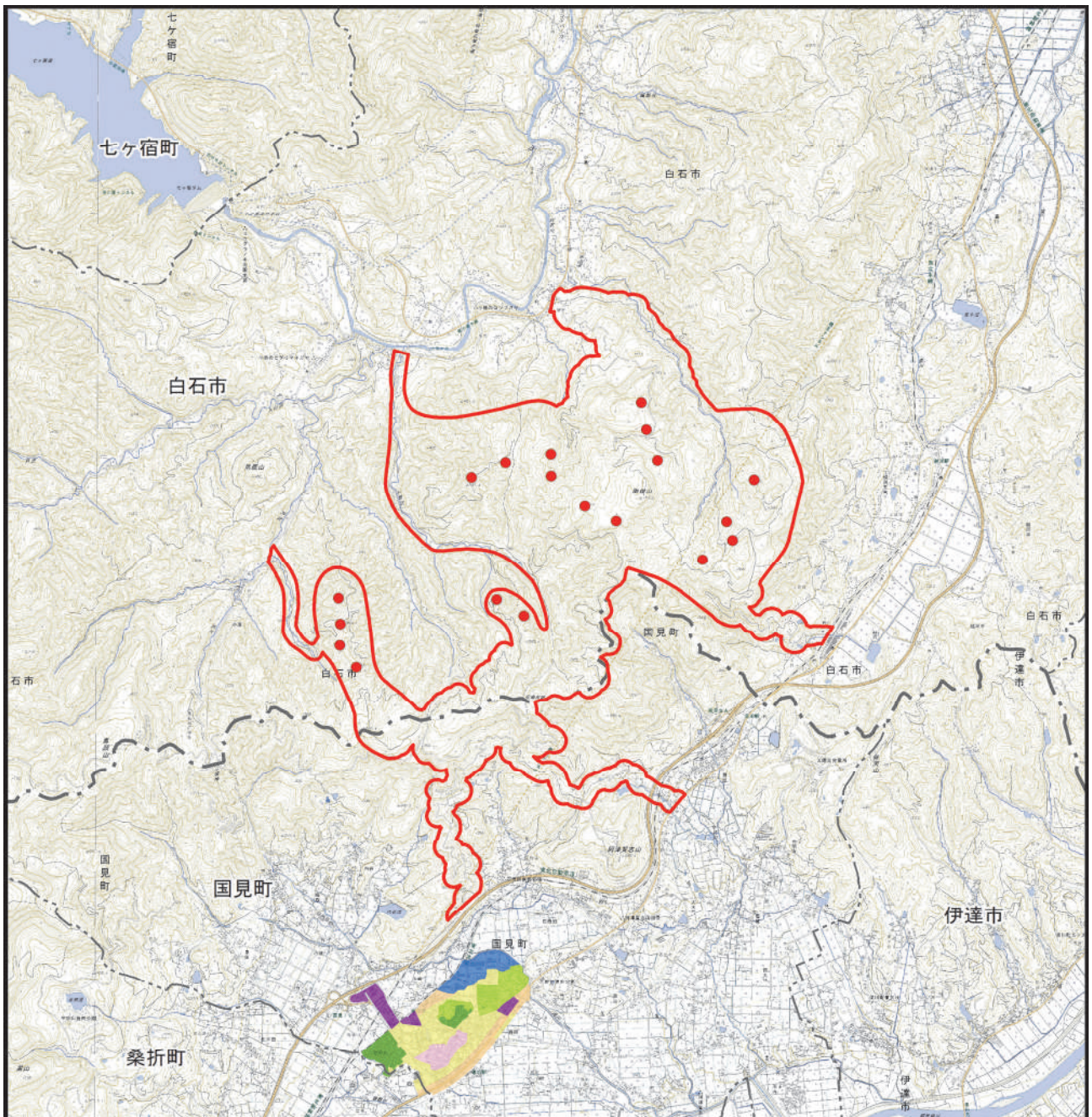
対象事業実施区域及びその周囲における「都市計画法」（昭和 43 年法律第 100 号、最終改正：令和 4 年 11 月 18 日）の規定に基づく用途地域は第 3.2.2-5 図のとおりであり、対象事業実施区域の周囲に用途地域が分布している。



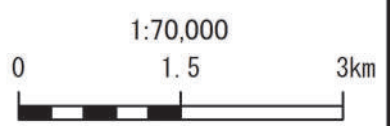
第 3.2.2-2 図 土地利用基本計画図（都市地域）



第 3.2.2-4 図 土地利用基本計画図（森林地域）



- 凡例**
- 対象事業実施区域
 - 風力発電機設置予定位置
 - 県境
 - 市町村境界
 - 第一種低層住居専用地域
 - 第一種中高層住居専用地域
 - 第一種住居地域
 - 第二種住居地域
 - 近隣商業地域
 - 準工業地域
 - 工業地域



〔「国土数値情報（用途地域データ）」（国土交通省HP、閲覧：令和5年1月）より作成〕

第 3. 2. 2-5 図 用途地域

3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況

1. 河川及び湖沼の利用状況

(1) 水道用水としての利用

対象事業実施区域及びその周囲における水道用水の取水状況は第 3.2.3-1 表及び第 3.2.3-1 図のとおりであり、白石市では深井戸、湧水及び表流水、七ヶ宿町ではダム、桑折町では湧水、国見町では深井戸から取水されている。

第 3.2.3-1 表 水道用水の取水状況

市町村	種別	施設名称	水源名称	取水量 (m ³ /日)	水源種別
白石市	上水道	白石市水道事業	湯元水源	260	深井戸
白石市	飲料水供給施設	上戸沢飲料水供給施設	上戸沢水源	83	湧水
白石市	飲料水供給施設	下戸沢飲料水供給施設	下戸沢水源	100.6	湧水
白石市	小規模水道	塩野倉簡易取水設備	—	—	表流水
七ヶ宿町	上水道	仙南・仙塩広域水道事業	七ヶ宿ダム	300,000	ダム
桑折町	簡易水道	桐ヶ窪簡易水道事業	芹ノ沢水源	48	湧水
桑折町	簡易水道	御免町簡易水道事業	銀山南下水源	30	湧水
桑折町	飲料水供給施設	銀山給水施設	大平水源	30	湧水
桑折町	飲料水供給施設	芹ノ沢給水施設	芹ノ沢水源	13.5	湧水
桑折町	飲料水供給施設	中北給水施設	鎌研水源	22	湧水
国見町	上水道	国見町水道事業	第 5 水源	800	深井戸

「環境アセスメントデータベース EADAS（上水道関連施設データ）」（環境省 HP、閲覧：令和 5 年 1 月）
 「白石市水道ビジョン」（白石市上下水道事業所、令和 3 年）
 「令和 4 年度七ヶ宿町水質検査計画」（七ヶ宿町、令和 4 年）
 「仙南・仙塩広域水道事業の概要」（宮城県 HP、閲覧：令和 5 年 1 月）
 「令和 4 年度水質検査計画」（福島市水道局、令和 4 年）
 「桑折町水道事業ビジョン」（桑折町、令和 3 年）
 「令和 4 年度桑折町水道事業水質検査計画」（桑折町水道事業、令和 4 年）
 「令和 3 年度水質検査計画」（国見町、令和 3 年）

より作成

(2) 発電用水としての利用

対象事業実施区域及びその周囲における発電用水の取水状況は第 3.2.3-2 表及び第 3.2.3-1 図のとおりであり、対象事業実施区域の周囲に刈田発電所等がある。

第 3.2.3-2 表 発電用水の取水状況

市町村	発電所名	発電の区分	認可最大出力 (kW)	最大使用水量 (m ³ /秒)	河川
白石市	刈田発電所	一般水力・水路式・流込み式	5,000	6.68	白石川 (阿武隈川水系)
七ヶ宿町	七ヶ宿ダム 管理用発電設備	一般水力・ダム式・貯水池式	3,600	8.47	白石川（七ヶ宿ダム） (阿武隈川水系)

「環境アセスメントデータベース EADAS（発電用水関係（利水現況図）」（環境省 HP、閲覧：令和 5 年 1 月）
 「東北電力の主な発電所」（東北電力株式会社 HP、閲覧：令和 5 年 1 月）
 「管理用発電設備」（七ヶ宿ダム管理所 HP、閲覧：令和 5 年 1 月）

より作成

(3) 漁業による利用

対象事業実施区域及びその周囲の河川には第 3.2.3-3 表及び第 3.2.3-2 図のとおり漁業権が設定されている。

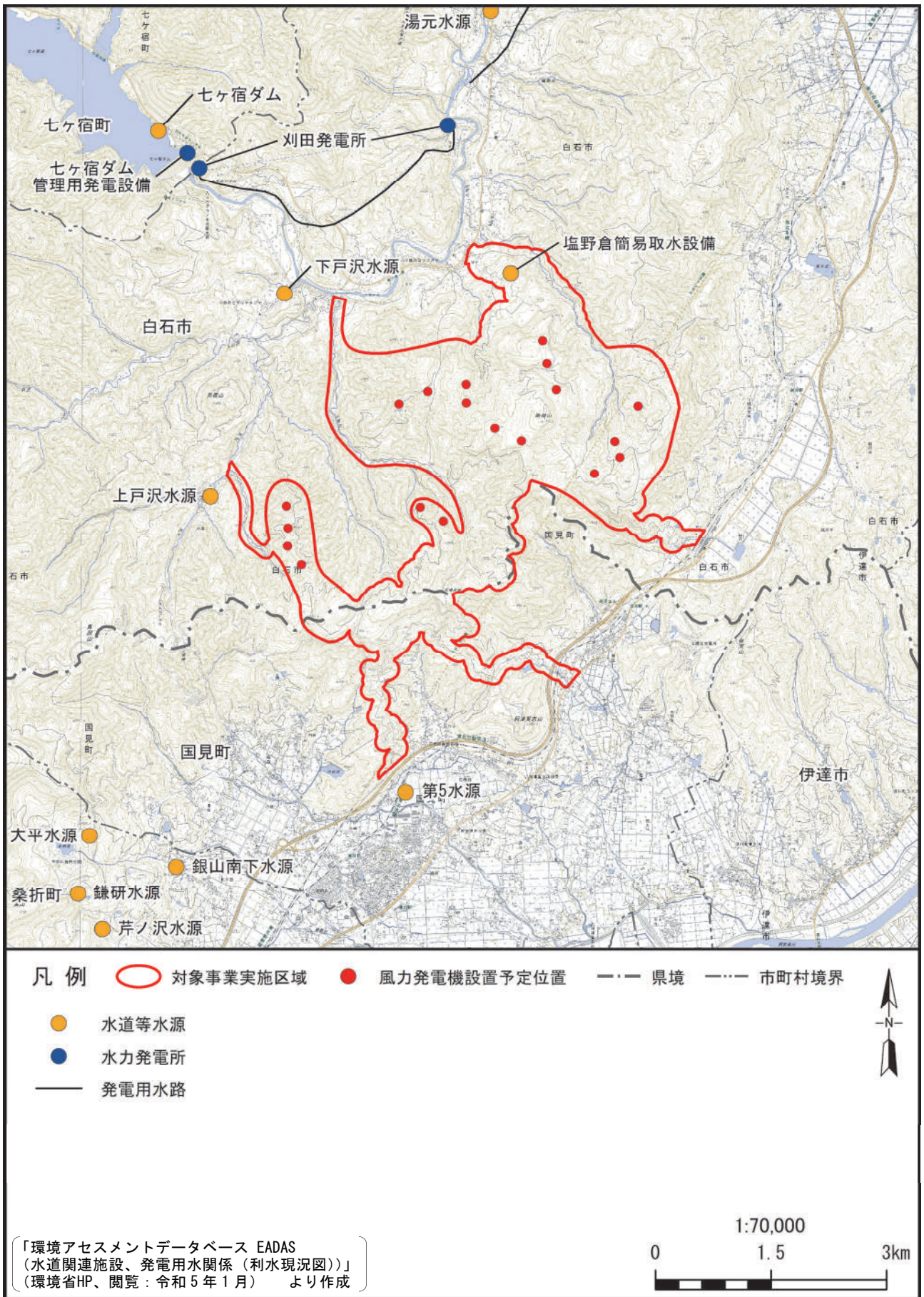
第 3.2.3-3 表 内水面漁業権の内容

漁業種類	免許番号	河川名	漁業名称	漁業権者
第五種共同漁業権	宮城内共第 22 号	白石川、横川、齋川、大梁川、	あゆ漁業、こい漁業、ふな漁業、うぐい漁業、いwana漁業、やまめ(さくらますを含む)漁業、わかさぎ漁業	白石川漁業協同組合
第五種共同漁業権	福島内共第 11 号	福島及び宮城県境から上流の阿武隈川本流及び支流の区域	あゆ漁業、こい漁業、ふな漁業、うぐい漁業、うなぎ漁業、いwana漁業、やまめ漁業	阿武隈川漁業協同組合

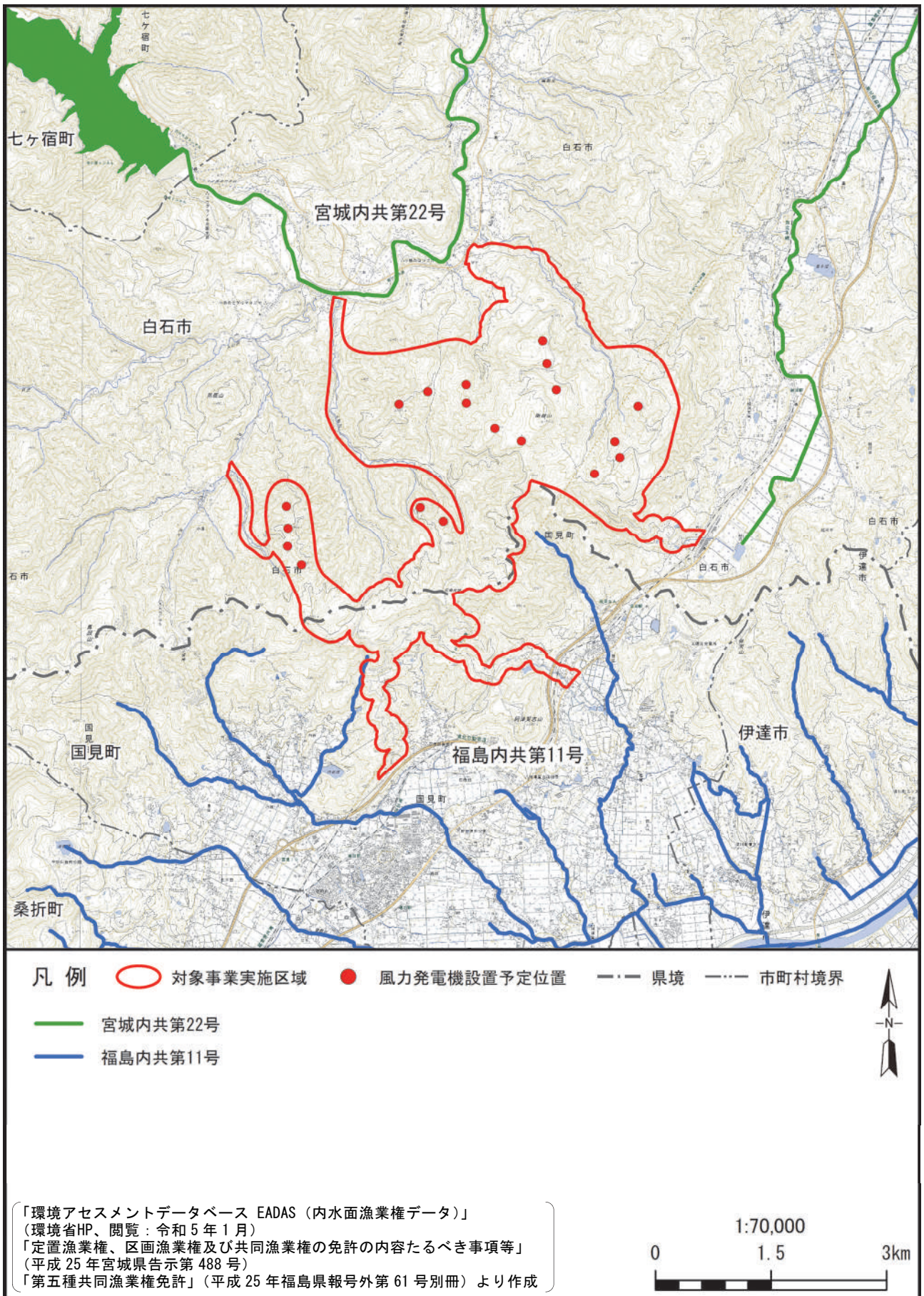
〔「定置漁業権、区画漁業権及び共同漁業権の免許の内容たるべき事項等」(平成 25 年宮城県告示第 488 号)
「第五種共同漁業権免許」(平成 25 年福島県報号外第 61 号別冊)より作成〕

2. 地下水の利用状況

対象事業実施区域及びその周囲において、第 3.2.3-1 表のとおり白石市の湯元水源及び国見町の第 5 水源で地下水からの取水を行っている。



第 3. 2. 3-1 図 河川等の利用の状況



第 3. 2. 3-2 図 漁業権の位置図